ネット利用に起因した非行・被害児童等の
ネット利用実態把握を目的とした調査

平成30年度報告書

LINE株式会社

令和元年8月

平成30年度ネット利用に起因した非行・被害児童等のネット利用実態把握を目的とした調査について

目的

LINE株式会社は、神奈川県警察と共同で、ネット利用に起因した非行・被害児童等[1]のスマートフォンとインターネット（以下、「ネット」）の安全な利用および問題防止のために、ネット利用の実態把握を目的としたアンケート調査を実施しています。本調査は、ネット利用に起因した非行・被害児童等へのアンケート調査の結果、46名から回答を得られました。回答数からしますと分析にあたっては統計的知見を得ることは難しいものの、非行・被害児童等のネットの利用実態や意識を知ることができる貴重なデータであり、他の調査で取得した高校生のデータと比較することで一定の傾向も見えましたので報告いたします。調査・分析は今後も継続し報告をする予定です。

平成 30年度調査について

本調査は任意で、協力に応じた未成年[2]のみから回答を取得いたしました。またプライバシー等に配慮する為、回答はすべて神奈川県警察内部にて個人を特定できない形で集計し、分析を担当した多摩大学情報社会学研究所[3]は集計した統計データのみ[4]を利用しました。

調査概要

本報告書は、平成30年9月から、神奈川県警察にて取り扱ったネット利用に起因した非行・被害児童等46名を対象に実施したアンケート調査データ（以下、「本調査」）をとりまとめたものです。このデータと、平成30年度に神奈川県教育委員会で実施した調査のうち高校生の回答（以下、「神奈川調査」）[5]と、中央大学・多摩大学情報社会学研究所が社会技術研究開発センター（RISTEX）のプロジェクトで実施した調査（以下、「RISTEX調査」）[6]を比較し、傾向を分析しました。尚、本調査は、46名の回答をもとに分析したものであり、回答数からしますと今後の継続調査で回答数が増加した場合に、傾向が変化する可能性があります。

今回の調査対象とした概要は以下の通りです。

調査期間：平成30年9月～平成31年1月
調査対象：神奈川県警察にてネット利用に起因して補導等をした未成年（18才以下）
回答数　：46名
分析対象：神奈川調査との比較は本調査の高校生（定時制、全日制）37名分のデータを抽出し使用
　　RISTEX調査との比較は本調査の46名全員分のデータを使用[7]

1. ネット利用に起因して主に性的な非行・被害、サイバー補導等に至った未成年を非行・被害児童等とする
2. トラブル発生時に未成年であったものを対象として調査を行った
3. 多摩大学情報社会学研究所研究倫理申請(tama2016-研究倫理-01)による条件に基づいた個人情報収集および管理のもと分析を行った
4. プライバシーに配慮し、アンケートは神奈川県警内で集計してデータ化を行ったうえで、設問ごとの回答数（例：はいに10名、いいえに30名）のみを多摩大学情報社会学研究所で受け取り、分析を行った。
5. 調査対象は小学生・中学生・高校生・特別支援学校の児童生徒16,997名。今回は高校生の有効回答5,573名を対象に比較した。参考資料：青少年のネット利用実態把握を目的とした調査　平成30年度最終報告書https://linecorp.com/ja/csr/newslist/ja/2019/205
6. 平成30年9月～11月全国の高校19校の高校生（北海道・宮城・東京・千葉・愛知・大阪・広島・福岡）の6,077名から回答のうち、有効回答5,845名による調査
7. データの形式上高校生を抽出できない為、46名（うち有効回答の45名）全員分のデータを利用して比較した

データ概要

性別

	回答数	割合
男性	14	30.4%
女性	32	69.6%
合計	46	100%

学校・職業別人数

（アンケート実施時の属性を回答。対象はトラブル発生時に未成年だったもの）

	回答数	割合
高校生（定時制）	20	43.5%
高校生（全日制）	17	37.0%
専門学校生・各種学校生	3	6.5%
大学生	1	2.2%
パート・アルバイト	1	2.2%
専業主婦・家事手伝い	1	2.2%
その他	3	6.5%
合計	46	100%

本調査での傾向（神奈川調査、RISTEX調査と比較して）

（1）情報環境について

フィルタリング設置の割合が低く、ネット利用への安全意識が低い傾向

本調査では、携帯電話を利用した時期、フィルタリング設置の有無、ネット利用の安全意識を調査し、神奈川調査と比較をしました。フィルタリングを設置している割合は、神奈川調査は39.0%(2,110名)であったのに対して、本調査では24.2%(8名)でした。ネット利用に対する安全意識も安全に利用できてると回答した割合は、神奈川調査は58.6%(3,181名)であったのに対して、本調査では26.5%(9名)でした。

（2）利用状況について

ネット上では、本名よりもニックネームを名乗る傾向

本調査では、ネットサービス毎の利用率、1日当たりのスマートフォンの利用時間（以下、「スマホ時間」）、プライバシー情報の公開範囲を調査し、神奈川調査と比較しました。ネットサービス毎の利用率は学習アプリ（スタディサプリ、Studyplus、Classi）は利用率が低く、通話やSNSなどの利用率が高いことがわかりました。一方、スマホ

時間は選択肢毎に回答のばらつきが大きく、さらに選択肢あたりの回答数が少ないため、十分な比較はできませんでした。

プライバシー情報の公開範囲は、本名を使っている割合は、神奈川調査では54.7%(2,915名)であるのに対して、本調査では48.6%(17名)とあまり差がありませんが、本名の分かるようなニックネームを使っている割合は、神奈川調査では53.5%(2,833名)であるのに対して、本調査では71.4%(25名)と、名乗りの傾向に差がみられました。

（3）安全に関わること

本調査では、ネットに関連するトラブルの経験頻度（知らない人からメッセージを受信）、ネットトラブルに遭遇した際の相談先、加害経験、および家庭内ルールの有無、決め方、ルール遵守の割合、保護者から注意された頻度を調査し、神奈川調査と比較をしました。

①トラブルの経験に関わること

知らない人からのメッセージ受信や加害行動の頻度が高い傾向

この1年で知らない人からメッセージを受信する頻度は、よくある（5回以上）が、神奈川調査では6.9%(379名)であるのに対して、本調査では17.1%(6名)となり、わりとある（2〜4回程度）が、神奈川調査では10.5%(575名)であるのに対して、本調査では14.3%(5名)となるなど、本調査の方が高めの傾向にあることがわかりました。ネットトラブルに遭遇した際の相談先は、回答数が20名と少なく、十分な比較はできませんでした。加害行動の頻度をまったくないと回答する割合は、神奈川調査では70.9%(3,707名)であったのに対して、本調査では52.9%(18名)となり、本調査の方が低めの傾向であることがわかりました。

②ルールに関わること

保護者から注意を受ける頻度が高く、ルールは保護者が決める傾向

また、ルールに関しての質問には、保護者がルールを決めたと回答する割合が、神奈川調査では27.4%(1,478名)であるのに対して、本調査では38.2%(13名)と高めであり、さらに、保護者から注意を受けたことが1回以上あると答えた割合は本調査では67.6%(23名)と、神奈川調査の55.1%(2,995名)より高い傾向にあることがわかりました。またその他の回答（家庭内ルールの有無・家庭内ルールの順守）はそれぞれ差がありますが、誤差の範囲の可能性が高く、今後の調査で回答数が増えた段階で改めて分析する必要があります。

（4）情報モラルに関わることについて

プライバシー関連の法的理解度は低い傾向

本調査では、法的理解度、情報モラル教育の受講の有無、教育での気づきの有無を調査し、神奈川調査と比較をしました。法的理解度に関して、設問の事案に対して肖像権侵害の可能性があることを知っていると答える割合が、神奈川調査では89.1%(4,925名)であるのに対して、本調査では77.1%(27名)と、低めの傾向にあることがわかりました。その他（情報モラル教育の受講経験、気づきの有無）に関しては十分な傾向の差は確認できませんでした。

（5）卒業後の進路や友人関係について

大学進学希望は低く、学校内に友達が少ないがネット経由で知り合った友達が多い傾向

本調査では、卒業後の進路、学校内友達数、ネット友達数、ネット友達とつながった発端となったサービス、ネット友達の属性を調査し、神奈川調査と比較をしました。卒業後の進路に大学を希望する人は、神奈川調査では54.8%(2,994名)であるのに対して、本調査では34.3%(12名)と、低めの傾向にあることがわかりました。一方で、「その他」を選択した人が神奈川調査では1.0%(55名)であるのに対して、本調査では17.1%(6名)と、高めの傾向にあることがわかりました。

学校友達数は、神奈川調査では平均21.54人であるのに対して、本調査では平均13.03人と、低めの傾向にあることがわかりました。逆に、ネット友達数は神奈川調査では平均16.69人であるのに対して、本調査では平均46.11人と高めの傾向にあることがわかりました。また、ネット友達とつながる発端となったサービスには差が見られませんでしたが、ネット友達の属性については、同じ学校の高校生の割合が神奈川調査では23.5%(655名)であるのに対して、本調査では7.7%(2名)と、低めの傾向にあることがわかりました。

（6）RISTEX調査との比較

学校や家庭が安心できる場所ではないと考える傾向

本調査では、自宅や学校が安心できる場所か、勉強が好きか、成績はどれくらいか、将来の夢の有無など、内心に関わる部分の調査も行い、RISTEX調査の結果と比較しました。自宅が安心できる場所と答えた割合は、RISTEX調査では「非常にそう思う」が61.5%(3,587名)、「ややそう思う」が24.2%(1,409名)であるのに対して、本調査では「非常にそう思う」が44.4%(20名)、「ややそう思う」が31.1%(14名)と、低めの傾向にあることがわかりました。同様に、学校が安心できる場所と答えた割合は、RISTEX調査では「非常にそう思う」が14.9%(869名)、「ややそう思う」が41.2%(2,403名)であるのに対して、本調査では非常に「そう思う」が13.3%(6名)、「ややそう思う」が24.4%(11名)と、低めの傾向にあることがわかりました。一方で、勉強が好きかという質問と成績状況にはRISTEX調査と本調査の傾向に差はありませんでした。また、将来の夢に関しては、RISTEX調査では「具体的な目標や夢がある」が29.2%(1,704名)、「なんとなく目標や夢がある」が44.1%(2,570名)で合計73.3%あるのに対して、本調査では「持っている」が48.9%(22名)、「どちらかというと持っている」が13.3%(6名)で、合計62.2%となり、やや低い傾向にあることがわかりました。ネットトラブルの非行・被害児童等は、勉強への意欲や成績は平均的ですが、学校や家庭への安心度が低く「居場所が無い」傾向にある可能性が有ります。

本調査では、神奈川調査とRISTEX調査との比較により、ネットトラブルの非行・被害児童等の傾向を分析しました。今後調査を進めるにつれ傾向が変化する可能性が十分ありますが、ある一定の傾向を読み取ることが可能です。今後、さらに検証を進め、未成年のネットトラブルを未然に防ぐ取り組みに反映いたします。

謝辞

青少年のスマートフォンやインターネットの利用啓発の重要性に鑑み、また情報モラル教育に関する県の先進的な取り組みの一環として、本調査研究にご協力を戴いた神奈川県警察のみなさまに御礼申し上げます。

目次

平成30年度ネット利用に起因した非行・被害児童等のネット利用実態把握を目的とした調査について 2

1.情報環境 7

1-1 利用を開始した時期 8
1-2 フィルタリング設定の有無 9
1-3 ネット利用の安全意識 10

2.利用状況 11

2-1 ネットサービス毎の利用率 12
2-2 1日当たりのスマートフォンの利用時間 19
2-3 プライバシー情報の公開範囲 20

3.安全に関わること 25

3-1 知らない人からのメッセージを受信する割合 26
3-2 ネットトラブルに遭遇した際の相談先 27
3-3 加害行動の頻度 28
3-4 家庭内ルールの有無 29
3-5 家庭内ルールの決め方 31
3-6 家庭内ルールの遵守割合 32
3-7 保護者からの注意頻度 33

4.情報モラルに関わること 34

4-1 プライバシー侵害に関しての法的理解度 35
4-2 情報モラル教育の受講経験の有無 36
4-3 情報モラル教育における気づきの有無 37

5.卒業後の進路や友人関係 38

5-1 卒業後の進路 39
5-2 学校内友達数 40
5-3 ネット友達数 41
5-4 ネット友達とつながった発端となったサービス 42
5-5 ネット友達の属性 43

6.RISTEX調査との比較 44

6-1 自宅への安心度 45
6-2 学校への安心度 46
6-3 担任への信頼度 47
6-4 勉強が好きか否か 48
6-5 成績 49
6-6 将来の夢 50

1.情報環境

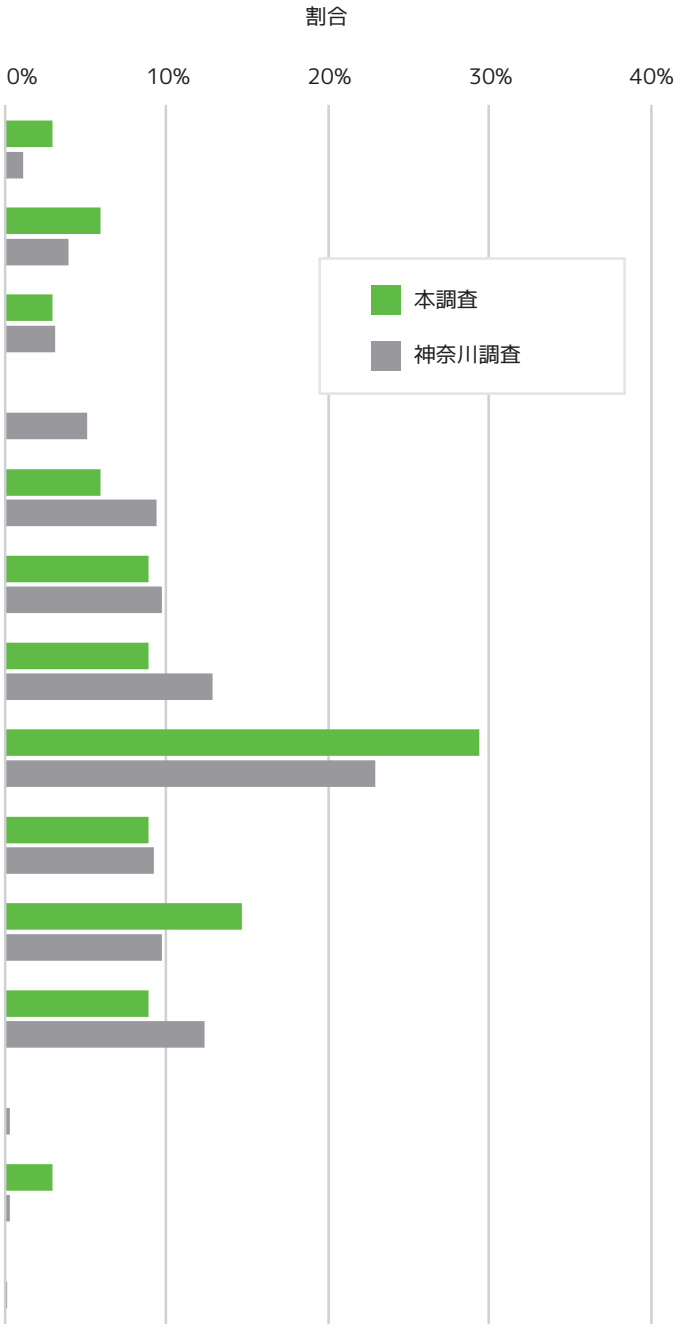
1-1
利用を開始した時期

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、中学1年生の時から携帯を持ち始めた割合が29.4％で、神奈川調査の割合22.9%よりやや高くなっています。

設問

問3.　携帯電話等を初めて持ったのはいつですか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,445	
1. 小学校入学前	1	2.9%	62	1.1%
2. 小学校１年生	2	5.9%	212	3.9%
3. 小学校２年生	1	2.9%	165	3.0%
4. 小学校３年生	0	0.0%	274	5.0%
5. 小学校４年生	2	5.9%	512	9.4%
6. 小学校５年生	3	8.8%	529	9.7%
7. 小学校６年生	3	8.8%	698	12.8%
8. 中学1年生	10	29.4%	1,249	22.9%
9. 中学2年生	3	8.8%	504	9.3%
10. 中学3年生	5	14.7%	525	9.6%
11. 高校１年生	3	8.8%	676	12.4%
12. 高校２年生	0	0.0%	19	0.3%
13. 高校３年生	1	2.9%	18	0.3%
14. 高校４年生	0	0.0%	2	0.0%



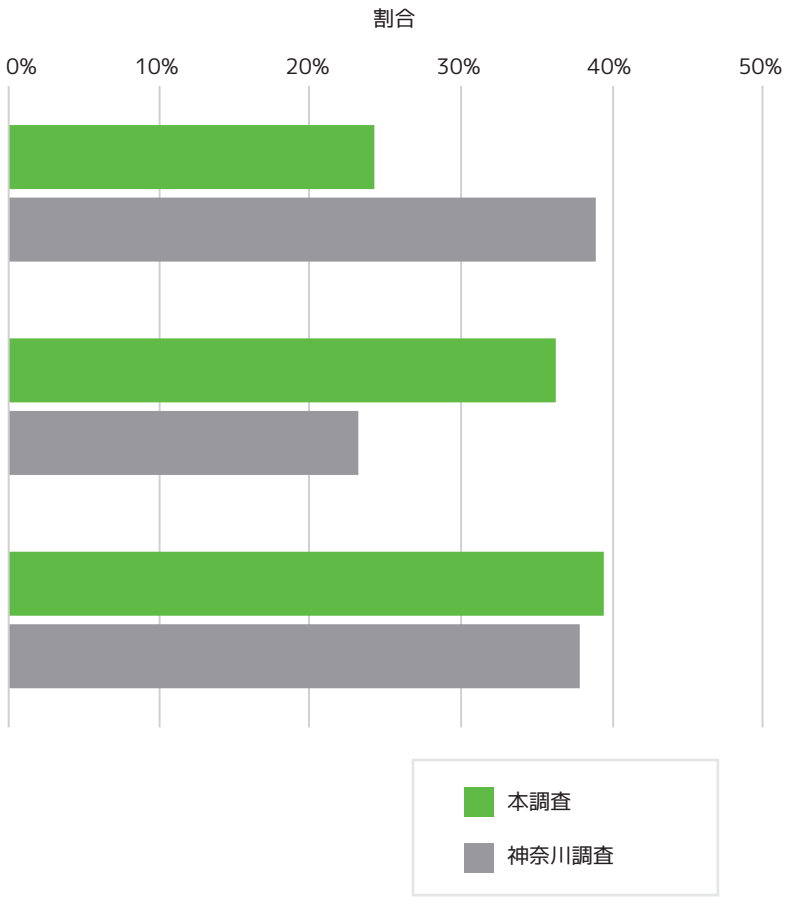
1-2
フィルタリング設定の有無

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、フィルタリングを設定している割合が24.2%で、神奈川調査の割合39.0%より低くなっています。

設問

問2.　あなたが持っている携帯電話等の種類や設定についてお聞きします。(2)あなたの携帯電話等には、フィルタリングのサービスやアプリケーションが設定されていますか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	33		5,409	
1. 設定されている	8	24.2%	2,110	39.0%
2. 設定されていない	12	36.4%	1,252	23.1%
3. わからない	13	39.4%	2,047	37.8%



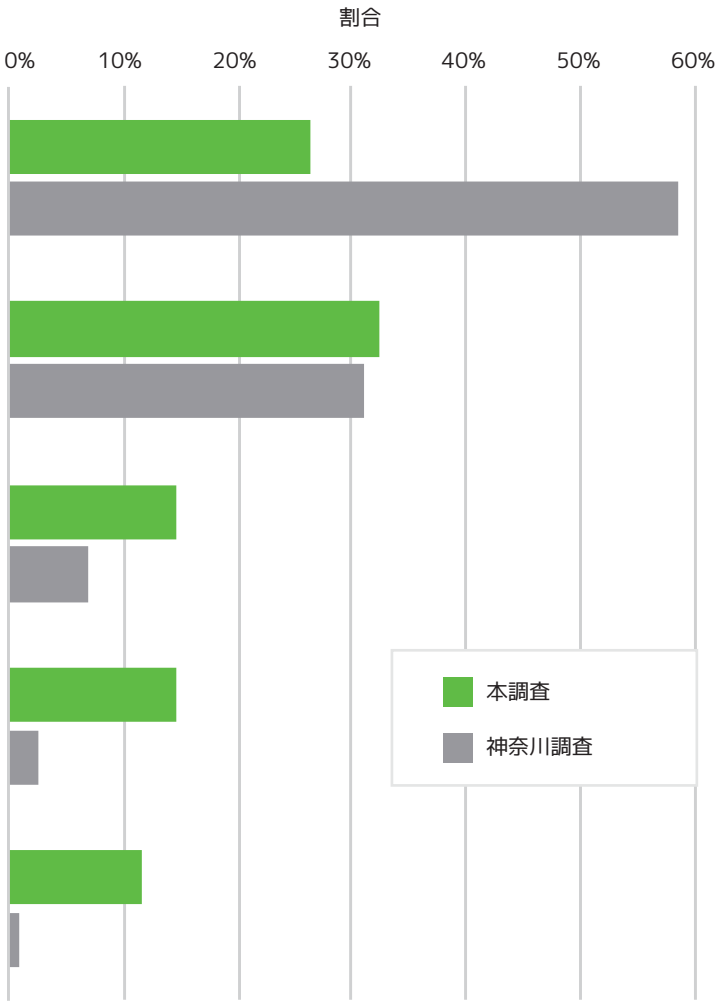
1-3
ネット利用の安全意識

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、「安全に利用できている」が26.5%、「やや安全に利用できている」が32.4%の合計58.9%で、神奈川調査の割合58.6%、31.0%の合計89.6%より低くなっています。

設問

問2.　あなたが持っている携帯電話等の種類や設定についてお聞きします。(3) あなたはインターネットを安全に利用できていると思いますか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,431	
1. 安全に利用できている	9	26.5%	3,181	58.6%
2. やや安全に利用できている	11	32.4%	1,684	31.0%
3. どちらともいえない	5	14.7%	385	7.1%
4. あまり安全に利用できていない	5	14.7%	133	2.4%
5. 安全に利用できていない	4	11.8%	48	0.9%



2.利用状況

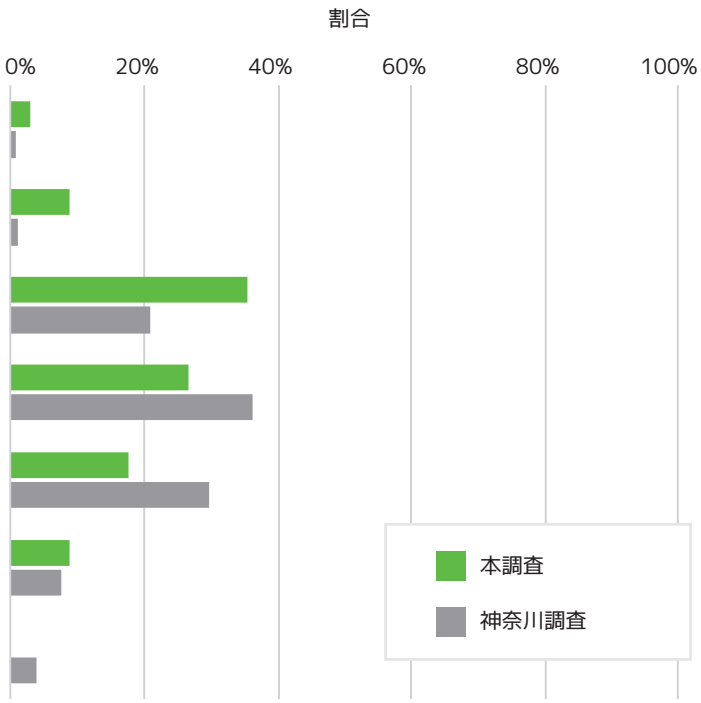
2-1
ネットサービス毎の利用率

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、通話およびLINEなどのメッセージングサービス、Twitterなどのソーシャルメディアサービスにおいて、神奈川調査と比較して利用頻度が高い傾向になっています。

設問

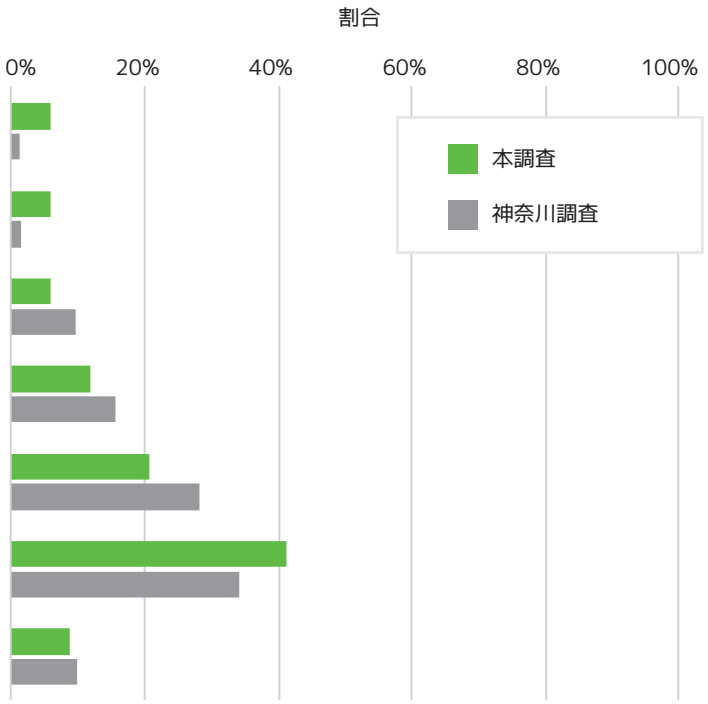
問5. あなたが利用しているサービスの利用頻度を教えてください。
①通話

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,379	
1. 1日20回以上利用する	1	2.9%	45	0.8%
2. 1日10回以上利用する	3	8.8%	59	1.1%
3. 1日1回以上利用する	12	35.3%	1,123	20.9%
4. 1週間に1回以上利用する	9	26.5%	1,939	36.0%
5. 1か月に1回以上利用する	6	17.6%	1,593	29.6%
6. 利用していない	3	8.8%	408	7.6%
7. わからない	0	0.0%	212	3.9%



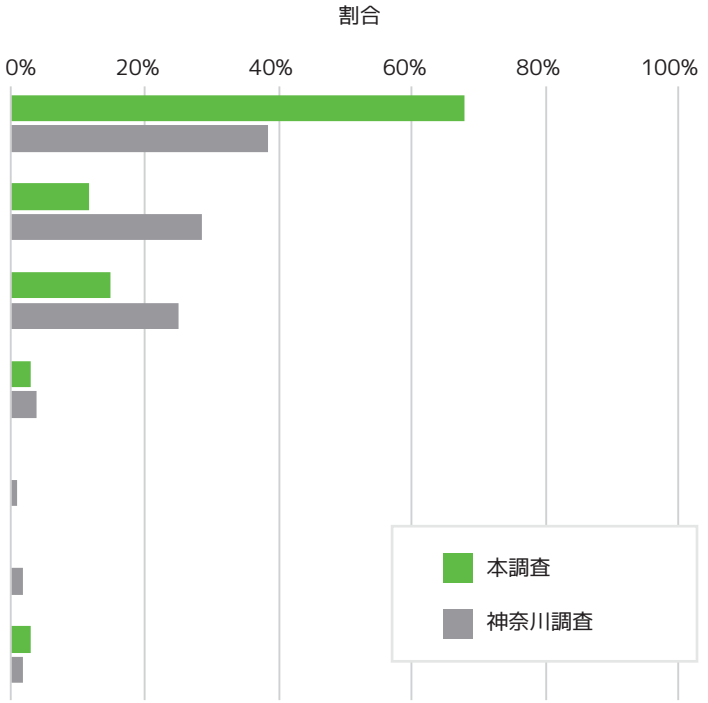
②電子メール

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,313	
1. 1日20回以上利用する	2	5.9%	70	1.3%
2. 1日10回以上利用する	2	5.9%	80	1.5%
3. 1日1回以上利用する	2	5.9%	511	9.6%
4. 1週間に1回以上利用する	4	11.8%	826	15.5%
5. 1か月に1回以上利用する	7	20.6%	1,494	28.1%
6. 利用していない	14	41.2%	1,810	34.1%
7. わからない	3	8.8%	522	9.8%



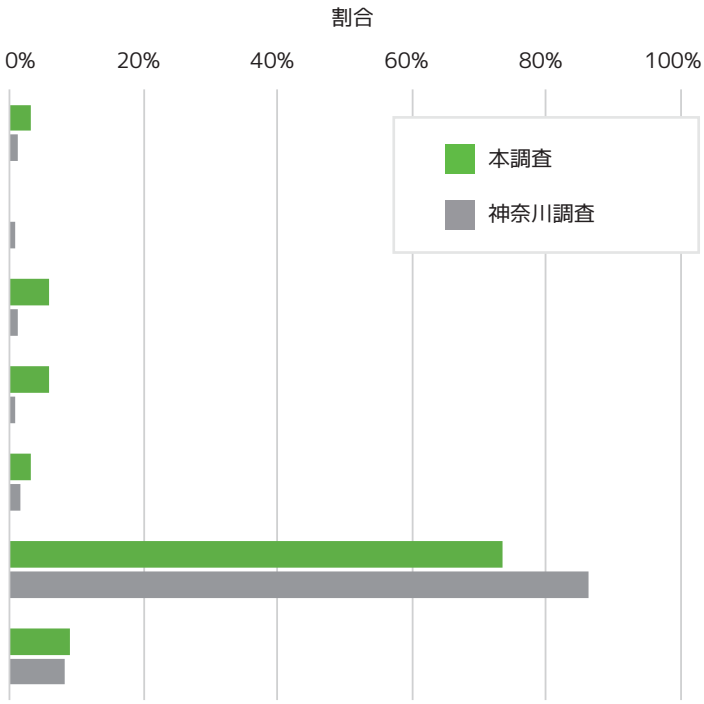
③LINE

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,355	
1. 1日20回以上利用する	23	67.6%	2,061	38.5%
2. 1日10回以上利用する	4	11.8%	1,534	28.6%
3. 1日1回以上利用する	5	14.7%	1,337	25.0%
4. 1週間に1回以上利用する	1	2.9%	198	3.7%
5. 1か月に1回以上利用する	0	0.0%	46	0.9%
6. 利用していない	0	0.0%	88	1.6%
7. わからない	1	2.9%	91	1.7%



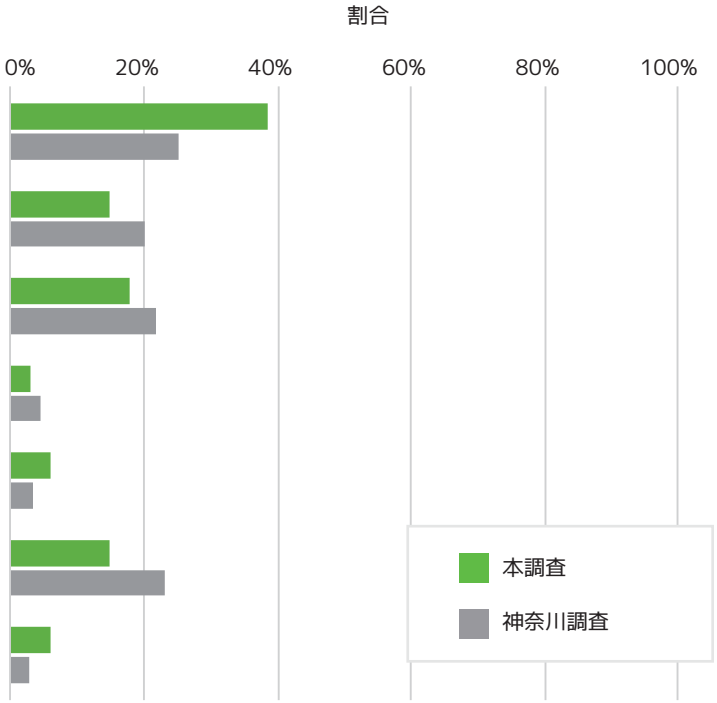
④KAKAOTALK

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,264	
1. 1日20回以上利用する	1	2.9%	57	1.1%
2. 1日10回以上利用する	0	0.0%	43	0.8%
3. 1日1回以上利用する	2	5.9%	66	1.3%
4. 1週間に1回以上利用する	2	5.9%	43	0.8%
5. 1か月に1回以上利用する	1	2.9%	73	1.4%
6. 利用していない	25	73.5%	4,545	86.3%
7. わからない	3	8.8%	437	8.3%



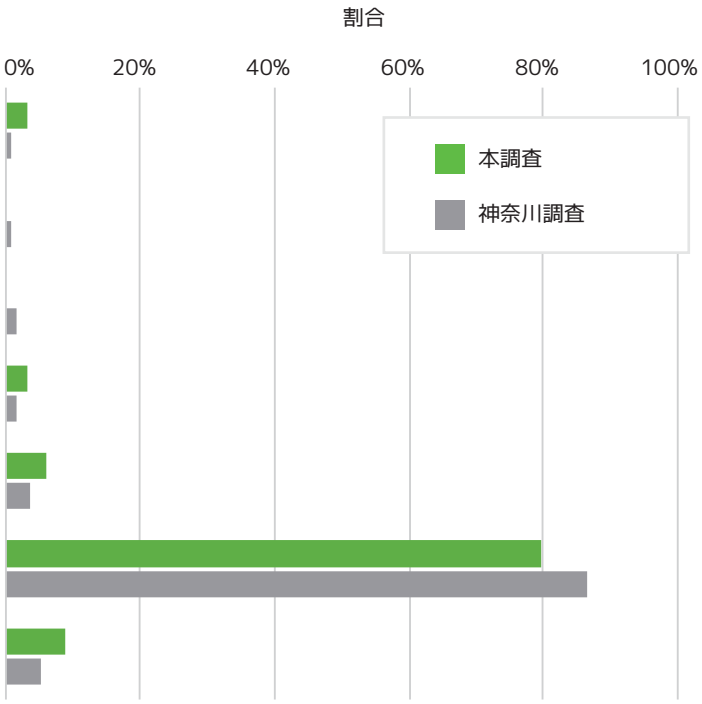
⑤Twitter

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,339	
1. 1日20回以上利用する	13	38.2%	1,329	24.9%
2. 1日10回以上利用する	5	14.7%	1,062	19.9%
3. 1日1回以上利用する	6	17.6%	1,158	21.7%
4. 1週間に1回以上利用する	1	2.9%	239	4.5%
5. 1か月に1回以上利用する	2	5.9%	177	3.3%
6. 利用していない	5	14.7%	1,224	22.9%
7. わからない	2	5.9%	150	2.8%



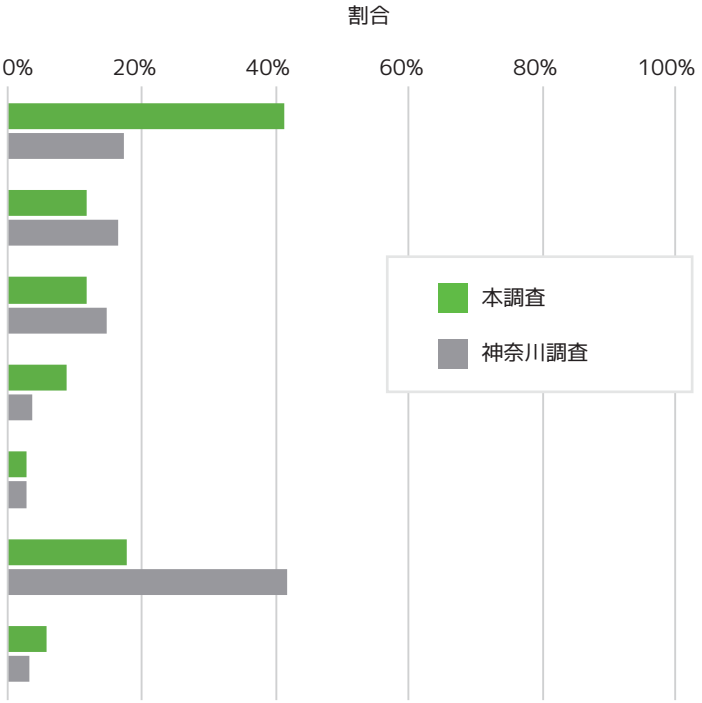
⑥Facebook

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,311	
1. 1日20回以上利用する	1	2.9%	42	0.8%
2. 1日10回以上利用する	0	0.0%	41	0.8%
3. 1日1回以上利用する	0	0.0%	74	1.4%
4. 1週間に1回以上利用する	1	2.9%	88	1.7%
5. 1か月に1回以上利用する	2	5.9%	189	3.6%
6. 利用していない	27	79.4%	4,599	86.6%
7. わからない	3	8.8%	278	5.2%



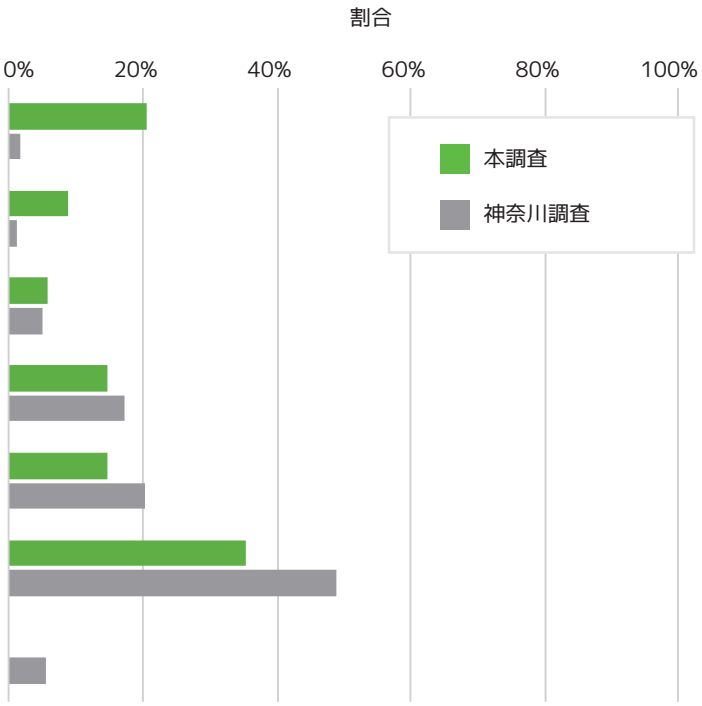
⑦Instagram

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,359	
1. 1日20回以上利用する	14	41.2%	931	17.4%
2. 1日10回以上利用する	4	11.8%	883	16.5%
3. 1日1回以上利用する	4	11.8%	795	14.8%
4. 1週間に1回以上利用する	3	8.8%	195	3.6%
5. 1か月に1回以上利用する	1	2.9%	156	2.9%
6. 利用していない	6	17.6%	2,222	41.5%
7. わからない	2	5.9%	177	3.3%



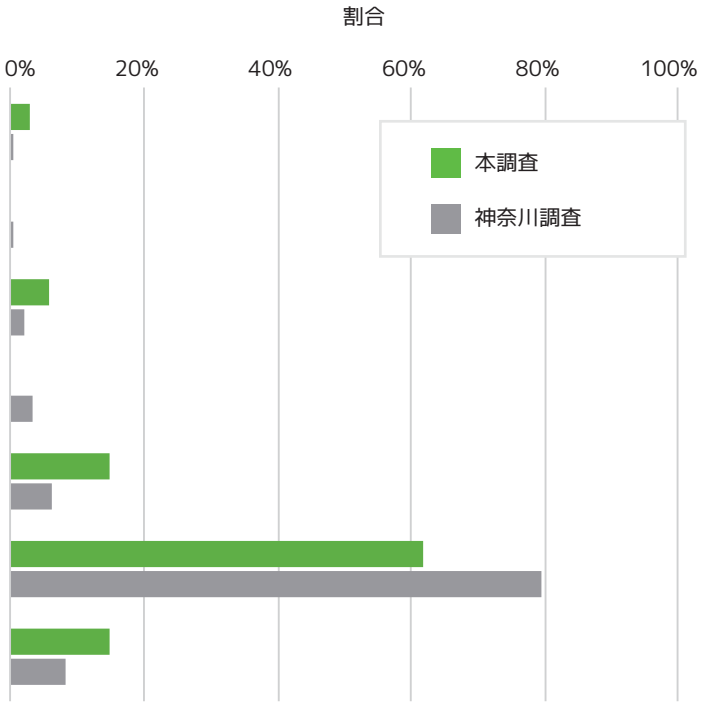
⑧SNOW

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,345	
1. 1日20回以上利用する	7	20.6%	97	1.8%
2. 1日10回以上利用する	3	8.8%	60	1.1%
3. 1日1回以上利用する	2	5.9%	274	5.1%
4. 1週間に1回以上利用する	5	14.7%	917	17.2%
5. 1か月に1回以上利用する	5	14.7%	1,091	20.4%
6. 利用していない	12	35.3%	2,616	48.9%
7. わからない	0	0.0%	290	5.4%



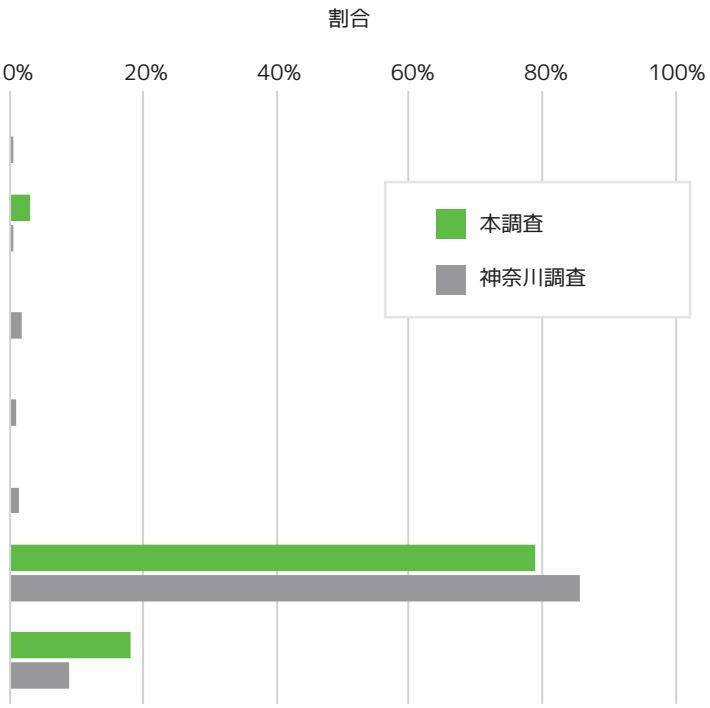
⑨スタディサプリ

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,336	
1. 1日20回以上利用する	1	2.9%	22	0.4%
2. 1日10回以上利用する	0	0.0%	23	0.4%
3. 1日1回以上利用する	2	5.9%	117	2.2%
4. 1週間に1回以上利用する	0	0.0%	172	3.2%
5. 1か月に1回以上利用する	5	14.7%	323	6.1%
6. 利用していない	21	61.8%	4,247	79.6%
7. わからない	5	14.7%	432	8.1%



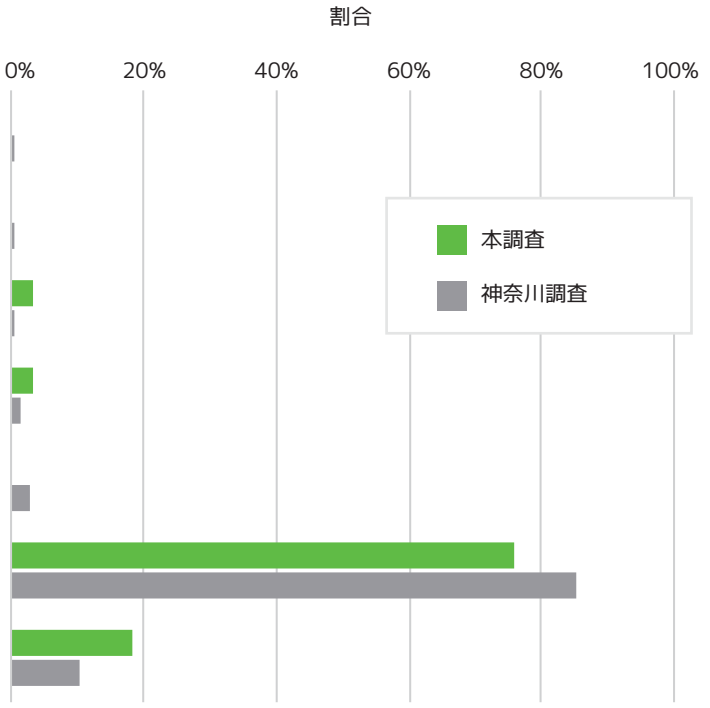
⑩Studyplus(スタディプラス)

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	33		5,329	
1. 1日20回以上利用する	0	0.0%	27	0.5%
2. 1日10回以上利用する	1	3.0%	40	0.8%
3. 1日1回以上利用する	0	0.0%	91	1.7%
4. 1週間に1回以上利用する	0	0.0%	50	0.9%
5. 1か月に1回以上利用する	0	0.0%	85	1.6%
6. 利用していない	26	78.8%	4,560	85.6%
7. わからない	6	18.2%	476	8.9%



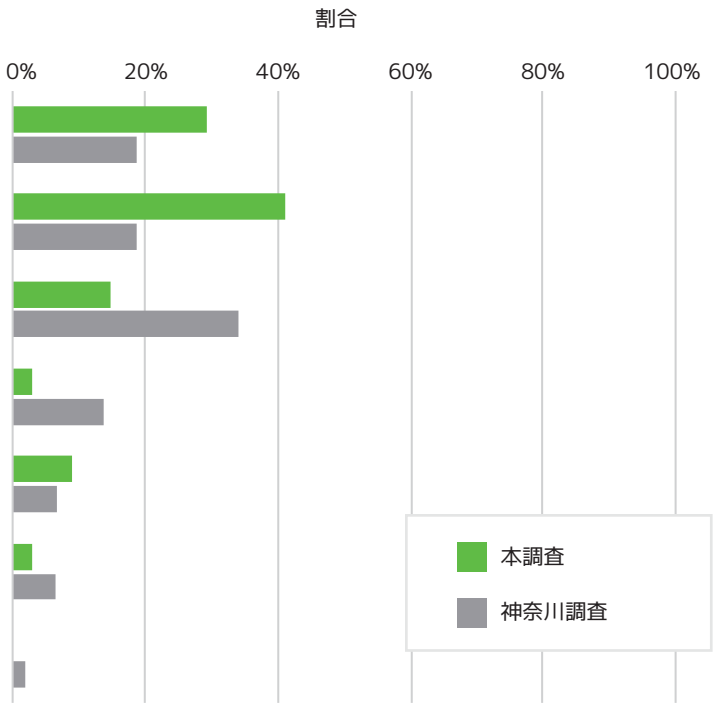
⑪Classi（クラッシー）

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	33		5,322	
1. 1日20回以上利用する	0	0.0%	10	0.2%
2. 1日10回以上利用する	0	0.0%	4	0.1%
3. 1日1回以上利用する	1	3.0%	23	0.4%
4. 1週間に1回以上利用する	1	3.0%	66	1.2%
5. 1か月に1回以上利用する	0	0.0%	140	2.6%
6. 利用していない	25	75.8%	4,533	85.2%
7. わからない	6	18.2%	546	10.3%



⑫YouTube

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,397	
1. 1日20回以上利用する	10	29.4%	1,015	18.8%
2. 1日10回以上利用する	14	41.2%	1,004	18.6%
3. 1日1回以上利用する	5	14.7%	1,842	34.1%
4. 1週間に1回以上利用する	1	2.9%	739	13.7%
5. 1か月に1回以上利用する	3	8.8%	353	6.5%
6. 利用していない	1	2.9%	342	6.3%
7. わからない	0	0.0%	102	1.9%



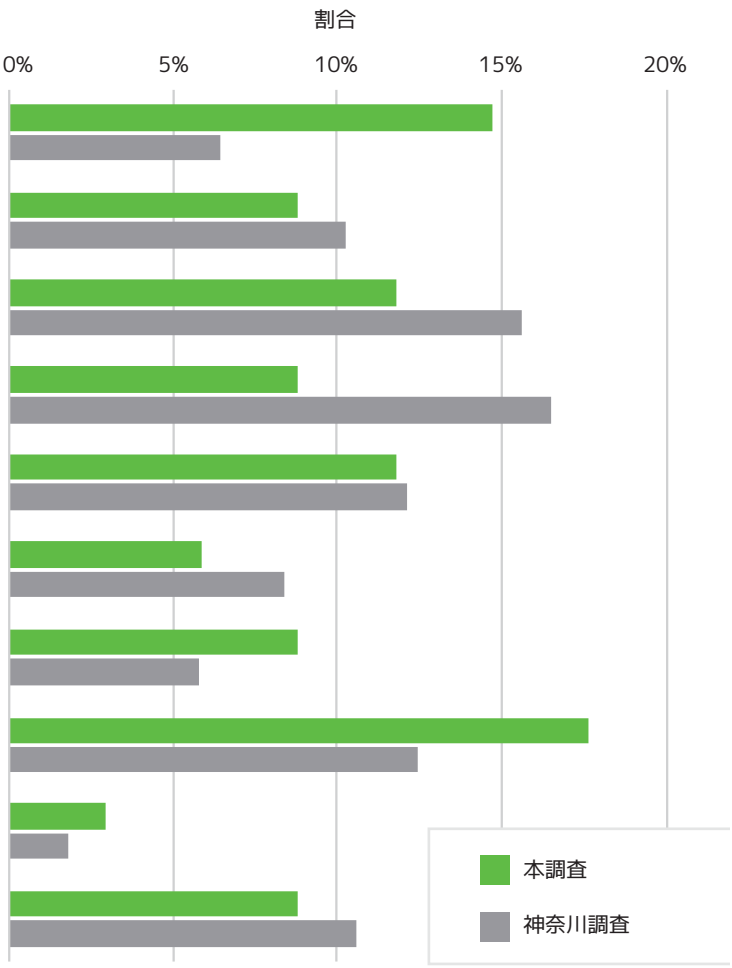
2-2
1日当たりのスマートフォンの利用時間

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、神奈川調査と比較すると、あまり差[8]はありませんでした。

設問

問6.　あなたが、携帯電話等を１日にどのくらい使っているかについてお聞きします。(4) 携帯電話等を使って、電子メールの送受信をしたり、掲示板・ブログ・SNS・メッセージサービスでメッセージを書いたり読んだり、サイトや動画を見たり、ゲームをしたりする時間の合計

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,458	
1. 30分以内	5	14.7%	350	6.4%
2. 1時間以内	3	8.8%	560	10.3%
3. 2時間以内	4	11.8%	853	15.6%
4. 3時間以内	3	8.8%	903	16.5%
5. 4時間以内	4	11.8%	662	12.1%
6. 5時間以内	2	5.9%	459	8.4%
7. 6時間以内	3	8.8%	315	5.8%
8. 6時間より長い	6	17.6%	680	12.5%
9. 利用していない	1	2.9%	100	1.8%
10. わからない	3	8.8%	576	10.6%



8. 統計的に有意な差が認められませんでした

2-3
プライバシー情報の公開範囲

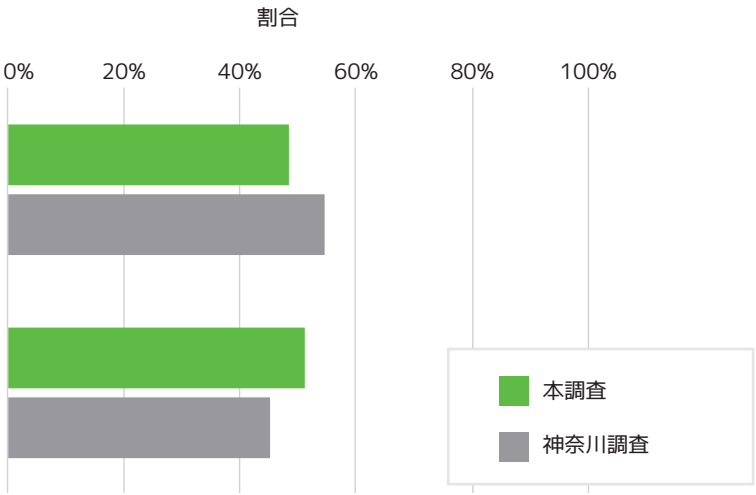
本調査と神奈川調査の結果を比較すると、プライバシー情報の公開範囲は、本名や学校名の公開はあまり差がありませんが、ニックネームや住んでいる地域・自分の顔写真を公開する割合は、本調査の方が高くなる傾向にあります。

設問

問15. あなたは、掲示板・ブログ・SNS・メッセージサービスで自分の個人情報を公開していますか。

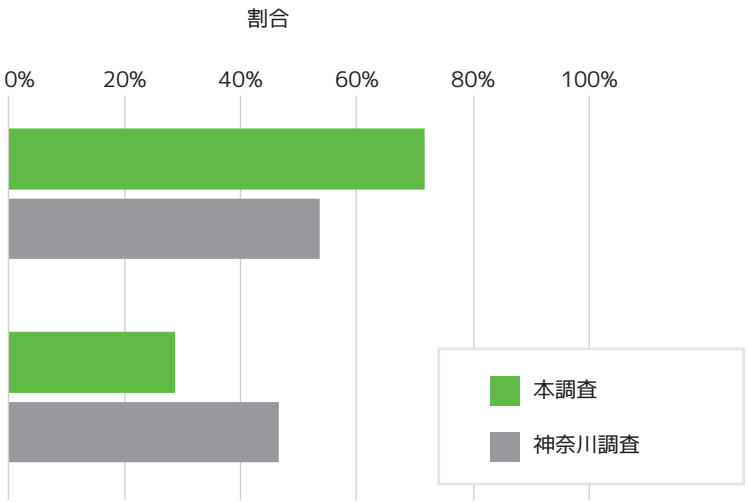
① プロフィールに本名を使っている

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	35		5,328	
1. はい	17	48.6%	2,915	54.7%
2. いいえ	18	51.4%	2,413	45.3%



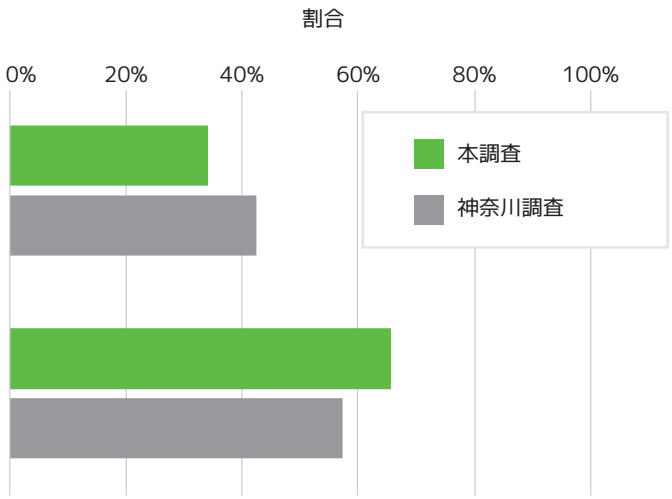
②プロフィールに本名が分かるようなニックネームを使っている

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	35		5,299	
1. はい	25	71.4%	2,833	53.5%
2. いいえ	10	28.6%	2,466	46.5%



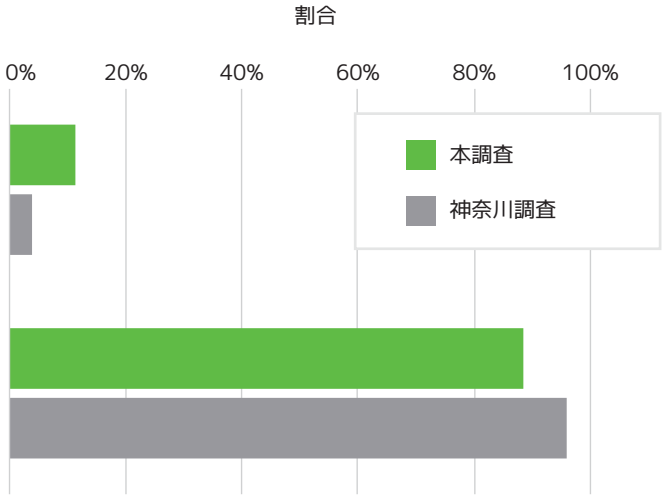
③学校名や部活の名前を公開している

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	35		5,311	
1. はい	12	34.3%	2,261	42.6%
2. いいえ	23	65.7%	3,050	57.4%



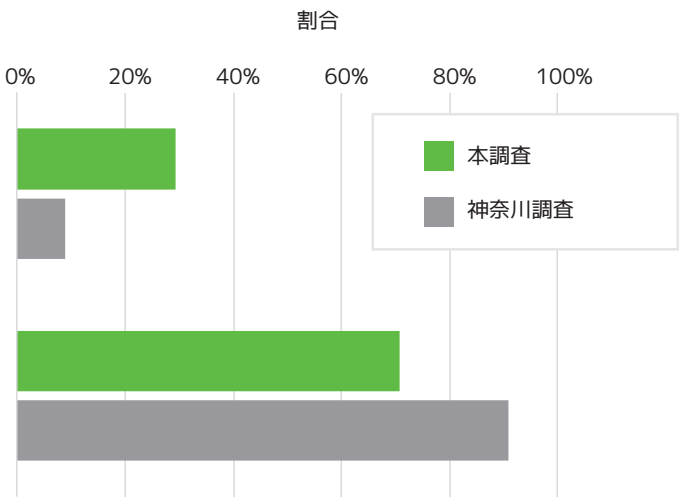
④メールアドレスやLINEのIDを公開している

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	35		5,309	
1. はい	4	11.4%	209	3.9%
2. いいえ	31	88.6%	5,100	96.1%



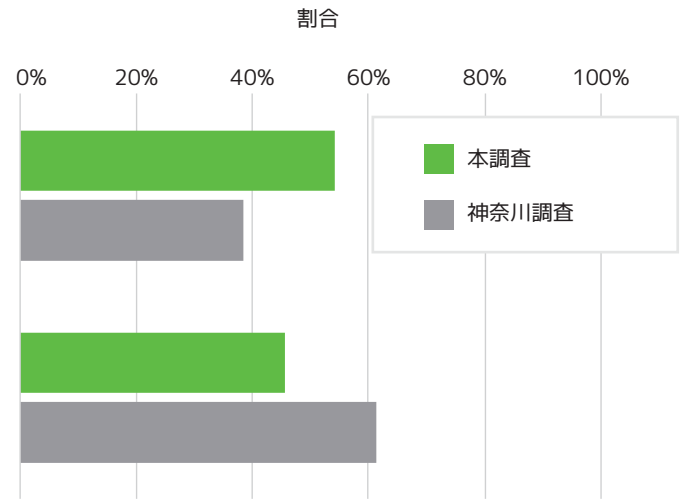
⑤住んでいる市や町の名前を公開している

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,311	
1. はい	10	29.4%	479	9.0%
2. いいえ	24	70.6%	4,832	91.0%



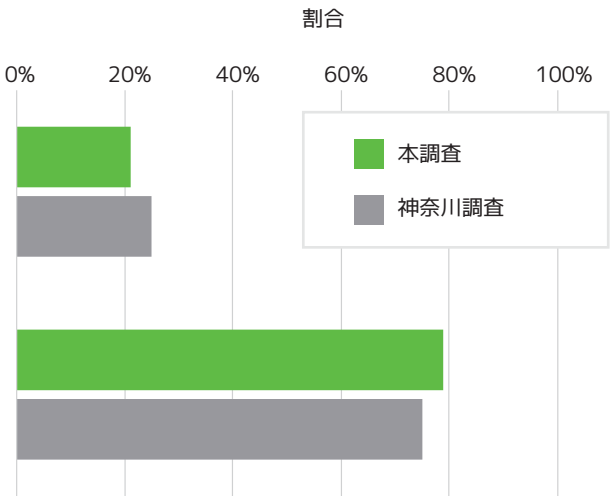
⑥プロフィール画面に自分の顔写真を使っている

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	35		5,296	
1. はい	19	54.3%	2,039	38.5%
2. いいえ	16	45.7%	3,257	61.5%



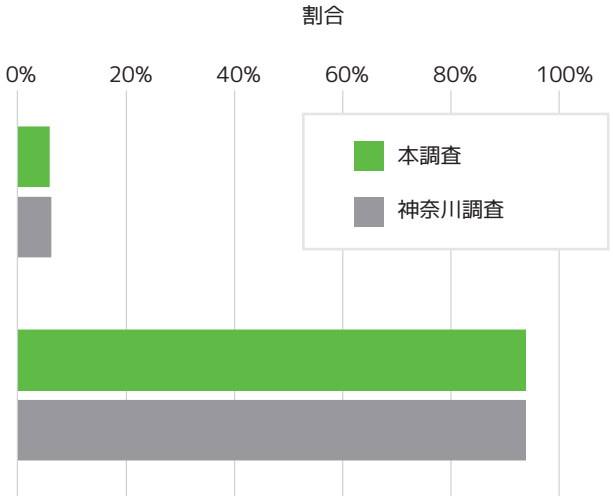
⑦SNS・メッセージサービスを利用しているが、①～⑥までの情報は公開していない

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	33		5,246	
1. はい	7	21.2%	1,305	24.9%
2. いいえ	26	78.8%	3,941	75.1%



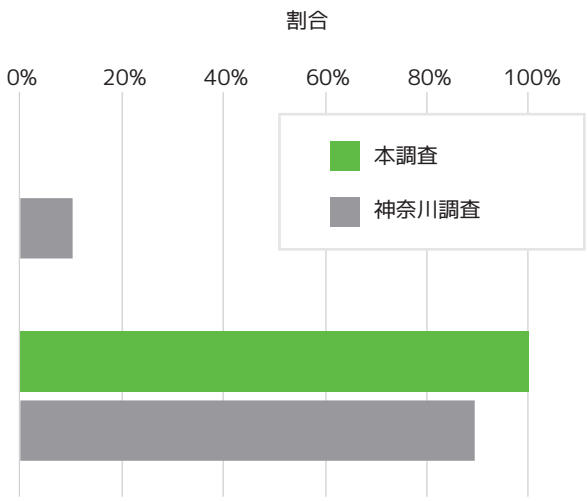
⑧SNS・メッセージサービスを利用していない

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	33		5,170	
1. はい	2	6.1%	316	6.1%
2. いいえ	31	93.9%	4,854	93.9%



⑨わからない

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	22		4,289	
1. はい	0	0.0%	448	10.4%
2. いいえ	22	100.0%	3,841	89.6%



3.安全に関わること

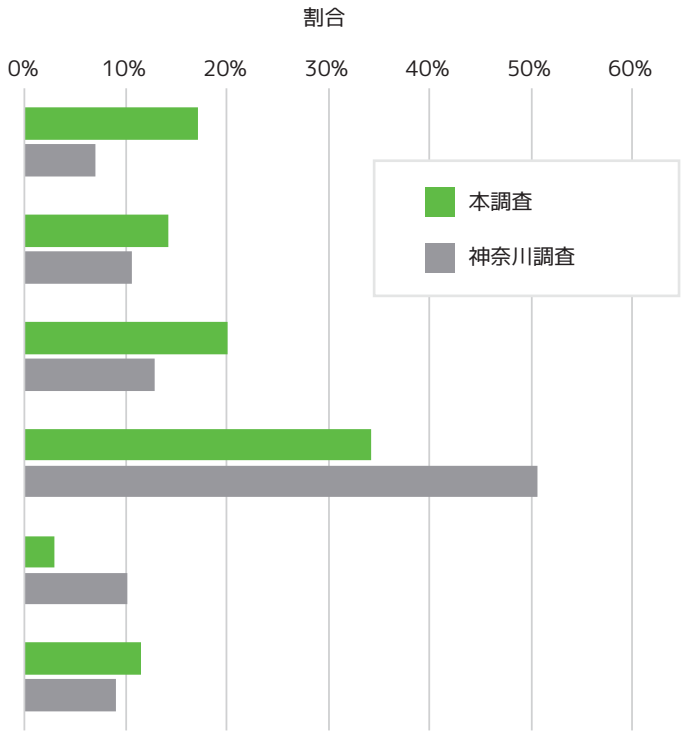
3-1
知らない人からのメッセージを受信する割合

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、知らない人からメッセージを受け取る割合が、よくある17.1%、わりとある14.3%、あまりない20.0%を合計して51.4%で、神奈川調査の割合30.2%より高くなっています。

設問

問16. あなたは、電子メール・掲示板・ブログ・SNS・メッセージサービスで、次のようなことで困ったことはありますか。(3) この1年間で「コミュニティサイト」や「無料通信アプリ」の「ID交換掲示板」を利用して、知らない人からメッセージが届いたことがありますか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	35		5,485	
1. よくある（5回以上）	6	17.1%	379	6.9%
2. わりとある（2〜4回程度）	5	14.3%	575	10.5%
3. あまりない（1回程度）	7	20.0%	703	12.8%
4. まったくない	12	34.3%	2,781	50.7%
5. 利用していない	1	2.9%	556	10.1%
6. わからない	4	11.4%	491	9.0%



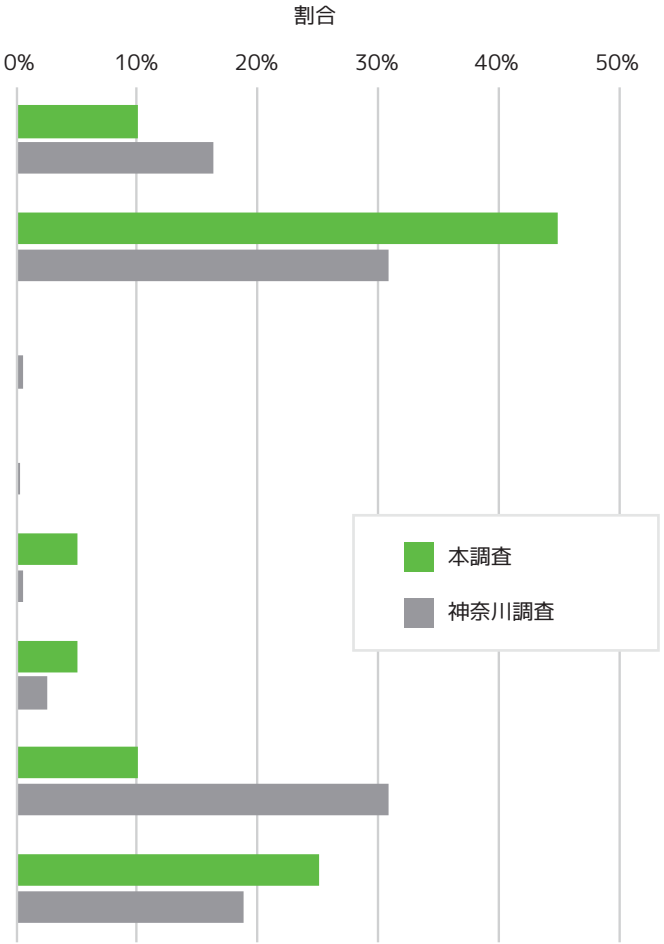
3-2
ネットトラブルに遭遇した際の相談先

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、ネットに関連するトラブルに遭遇した際の相談先として、友人と答える割合が45.0%と、神奈川調査の割合30.7%より高くなっています。一方で、誰にも相談しない割合が10.0%と、神奈川調査の割合30.9%より低くなっています。

設問

問18. あなたは、電子メール・掲示板・ブログ・SNS・メッセージサービスで、困ったことがあったとき、最初に誰に相談しましたか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	20		2,348	
1. 保護者（家の人）	2	10.0%	382	16.3%
2. 友人	9	45.0%	722	30.7%
3. 先生	0	0.0%	12	0.5%
4. 先生以外の相談員（スクールカウンセラーなど）	0	0.0%	1	0.0%
5. 警察	1	5.0%	10	0.4%
6. その他	1	5.0%	56	2.4%
7. 誰にも相談しなかった	2	10.0%	725	30.9%
8. わからない	5	25.0%	440	18.7%



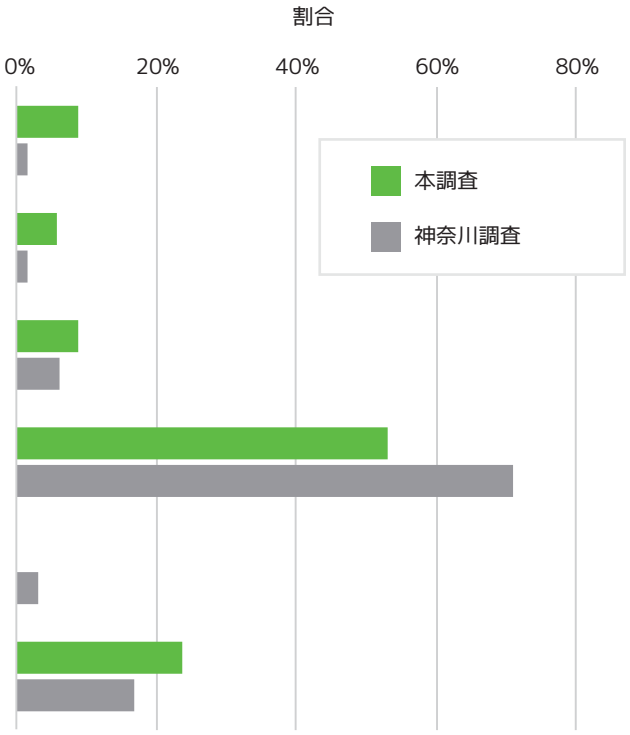
3-3
加害行動の頻度

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、よくある、わりとある、あまりないの合計した割合が23.5%で、神奈川調査の割合9.4%より高くなっています。

設問

問19. この1年間であなたは、暴力的表現、悪口やいやなこと（画像を含む）が書かれた電子メールを送ったり、掲示板・ブログ・SNS・メッセージサービスに書き込んだりするなどして、相手にいやな思いをさせたことがありますか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,227	
1. よくある（5回以上）	3	8.8%	81	1.5%
2. わりとある（2～4回程度）	2	5.9%	82	1.6%
3. あまりない（1回程度）	3	8.8%	328	6.3%
4. まったくない	18	52.9%	3,707	70.9%
5. 利用していない	0	0.0%	158	3.0%
6. わからない	8	23.5%	871	16.7%



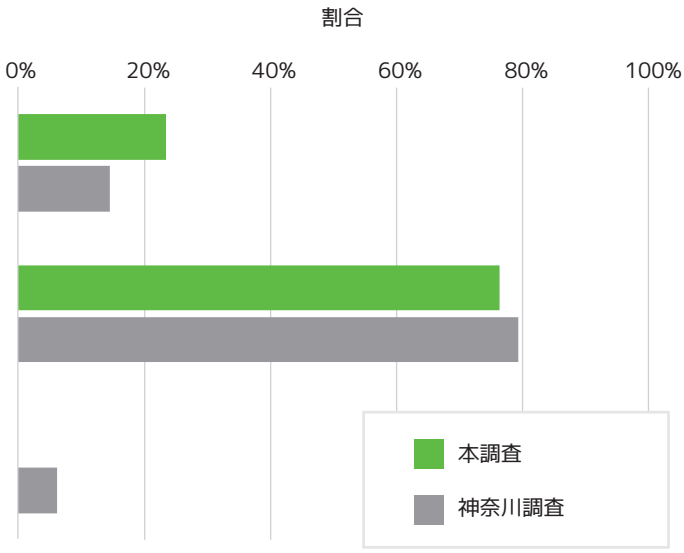
3-4
家庭内ルールの有無

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査と神奈川調査の間に特段大きな差はみられませんでした。

設問

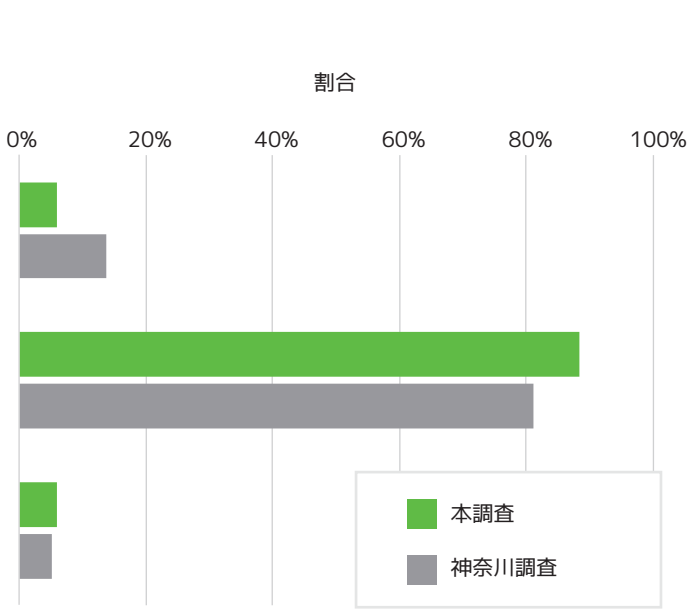
問24. あなたの家庭では、携帯電話等やパソコンを利用するときに、以下についてのルールがありますか。
①利用する時間

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,409	
1. ある	8	23.5%	783	14.5%
2. ない	26	76.5%	4,295	79.4%
3. わからない	0	0.0%	331	6.1%



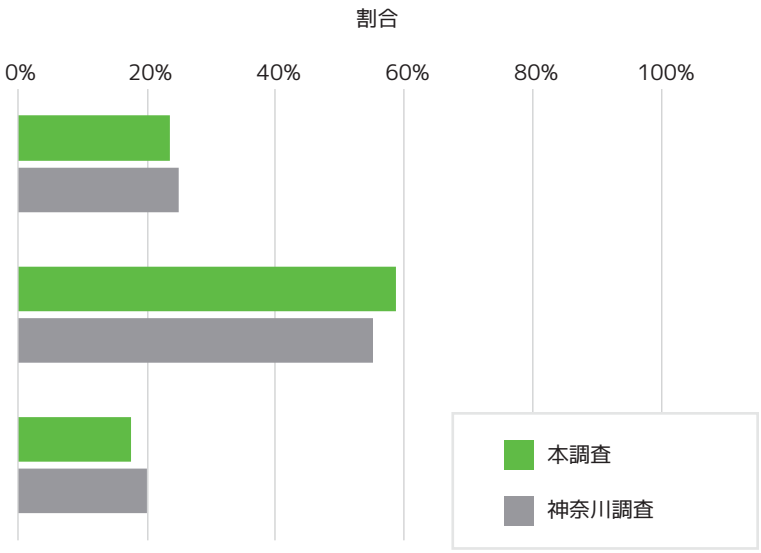
②利用する場所

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,405	
1. ある	2	5.9%	740	13.7%
2. ない	30	88.2%	4,382	81.1%
3. わからない	2	5.9%	283	5.2%



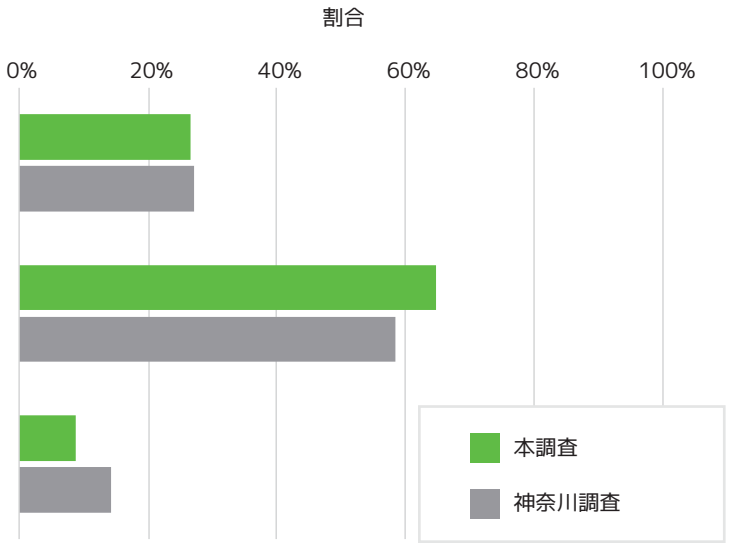
③利用料金の限度額

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,401	
1. ある	8	23.5%	1,346	24.9%
2. ない	20	58.8%	2,973	55.0%
3. わからない	6	17.6%	1,082	20.0%



④インターネットの利用制限

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,403	
1. ある	9	26.5%	1,471	27.2%
2. ない	22	64.7%	3,157	58.4%
3. わからない	3	8.8%	775	14.3%



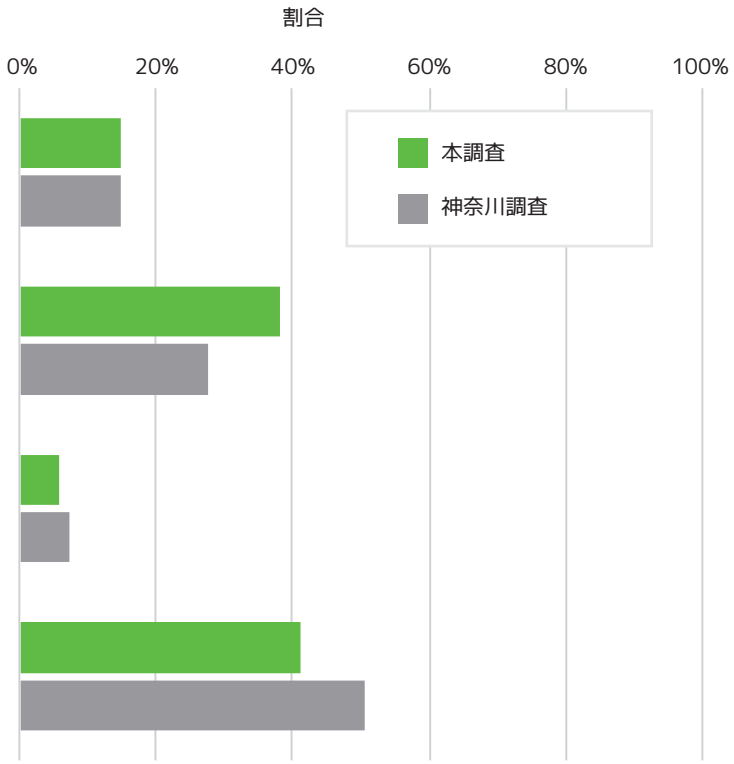
3-5
家庭内ルールの決め方

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、保護者がルールを決めた割合が38.2%で、神奈川調査の割合27.4%より高くなっています。

設問

問25. 携帯電話等やパソコンを利用するときの家庭でのルールはどのように決めましたか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,396	
1. 家庭内で話し合って決めた	5	14.7%	795	14.7%
2. 保護者が決めた	13	38.2%	1,478	27.4%
3. 自分で考えて決めた	2	5.9%	394	7.3%
4. ルールがない	14	41.2%	2,729	50.6%



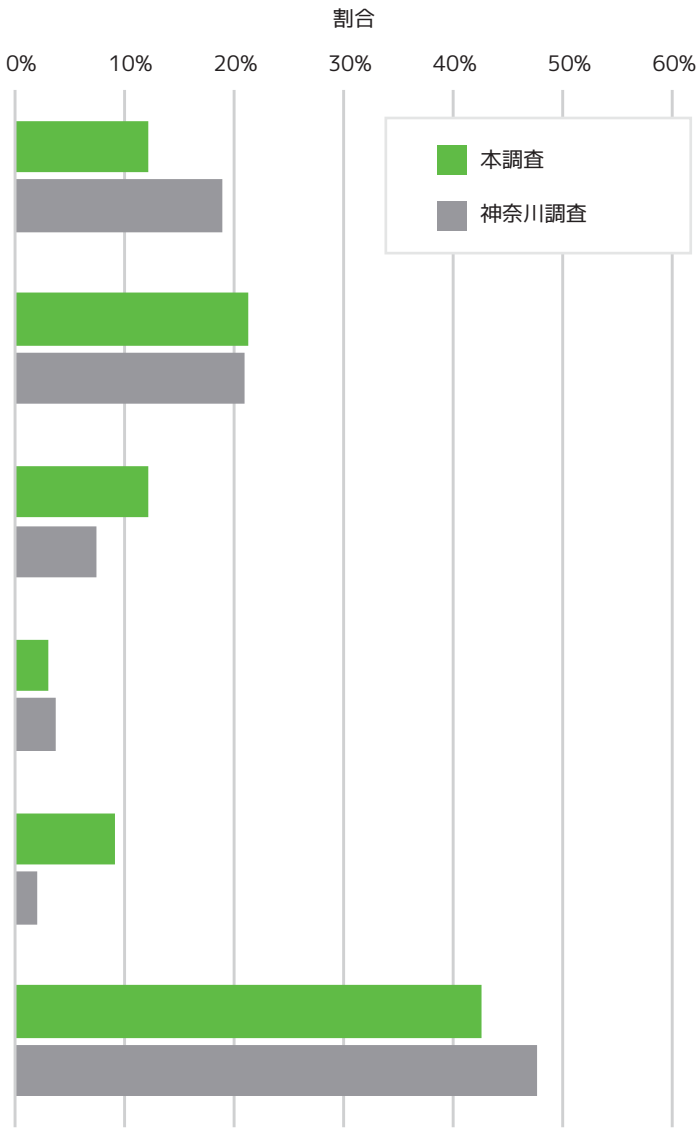
3-6
家庭内ルールの遵守割合

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、家庭内ルールを守っていると回答した割合には、大きな傾向の差はみられませんでした。

設問

問26. あなたは家庭内で決められた携帯電話等やパソコンを利用するときのルールを守っていますか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	33		5,424	
1. 守っている	4	12.1%	1,014	18.7%
2. だいたい守っている	7	21.2%	1,124	20.7%
3. どちらとも言えない	4	12.1%	399	7.4%
4. あまり守っていない	1	3.0%	199	3.7%
5. 守っていない	3	9.1%	114	2.1%
6. ルールがない	14	42.4%	2,574	47.5%



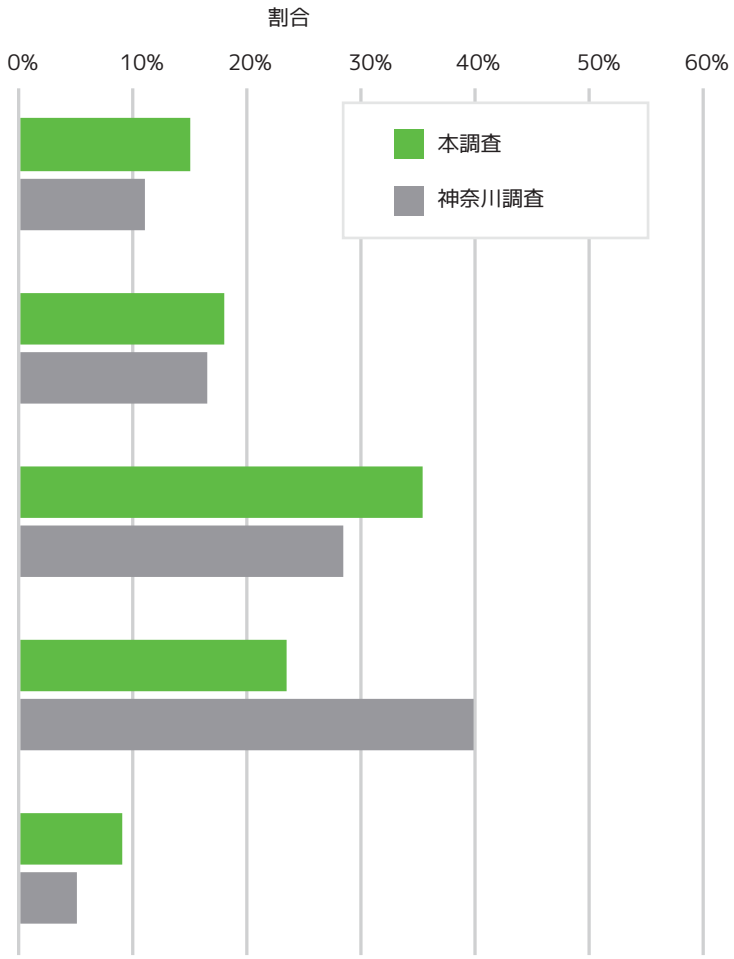
3-7
保護者からの注意頻度

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、保護者から注意を受けたことが1回以上あると答えた割合は本調査では67.6%と、神奈川調査の55.1%より高くなっている。

設問

問27. この1年間で、携帯電話等やパソコンの使い方（利用時間や利用するサイトなど）について、保護者（家の人）から注意を受けたことがありますか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	34		5,437	
1. よくある（5回以上）	5	14.7%	588	10.8%
2. わりとある（2〜4回程度）	6	17.6%	881	16.2%
3. あまりない（1回程度）	12	35.3%	1,526	28.1%
4. まったくない	8	23.5%	2,167	39.9%
5. わからない	3	8.8%	275	5.1%



4.情報モラルに関わること

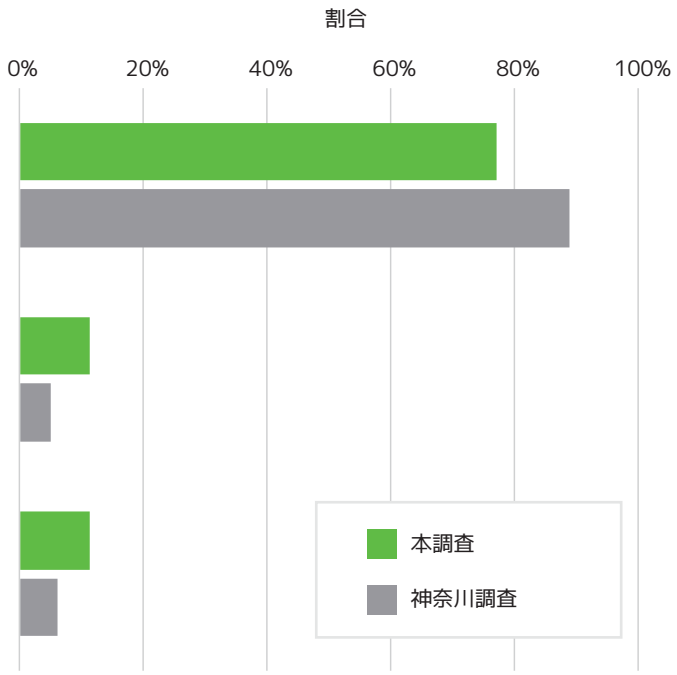
4-1
プライバシー侵害に関しての法的理解度

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、他人の写真を勝手に撮ることやその画像をインターネットに掲載することは、肖像権の侵害になることがあることを知っていると答える割合が77.1%と、神奈川調査の割合89.1%より低くなっています。

設問

問31. 他人の写真を勝手に撮ることやその画像をインターネットに掲載することは、肖像権の侵害になることがあることを知っていますか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	35		5,529	
1. 知っている	27	77.1%	4,925	89.1%
2. 知らない	4	11.4%	272	4.9%
3. わからない	4	11.4%	332	6.0%



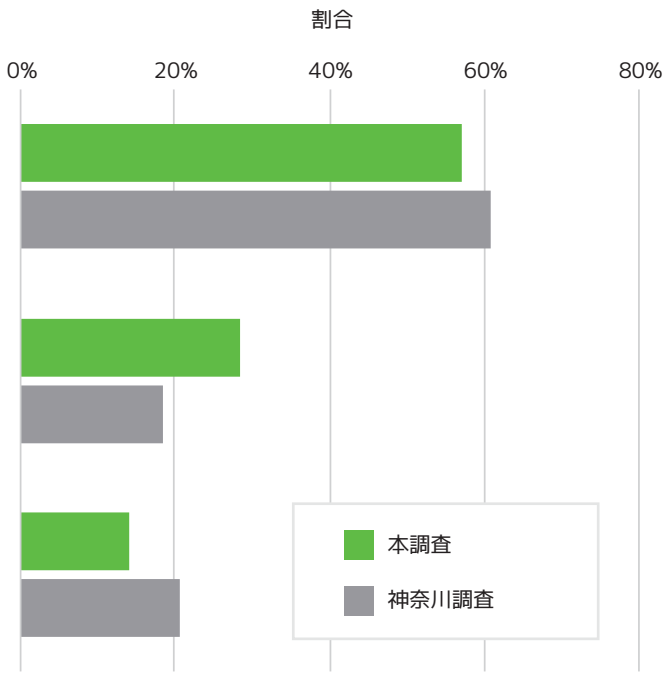
4-2
情報モラル教育の受講経験の有無

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、情報モラル教育を受講した割合が57.1％と、神奈川調査の割合60.8％とあまり差がありませんでした。

設問

問32. この1年間で、学校などで携帯電話等やインターネットに関する講習を受けたことがありますか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	35		5,503	
1. ある	20	57.1%	3,345	60.8%
2. ない	10	28.6%	1,012	18.4%
3. わからない	5	14.3%	1,146	20.8%



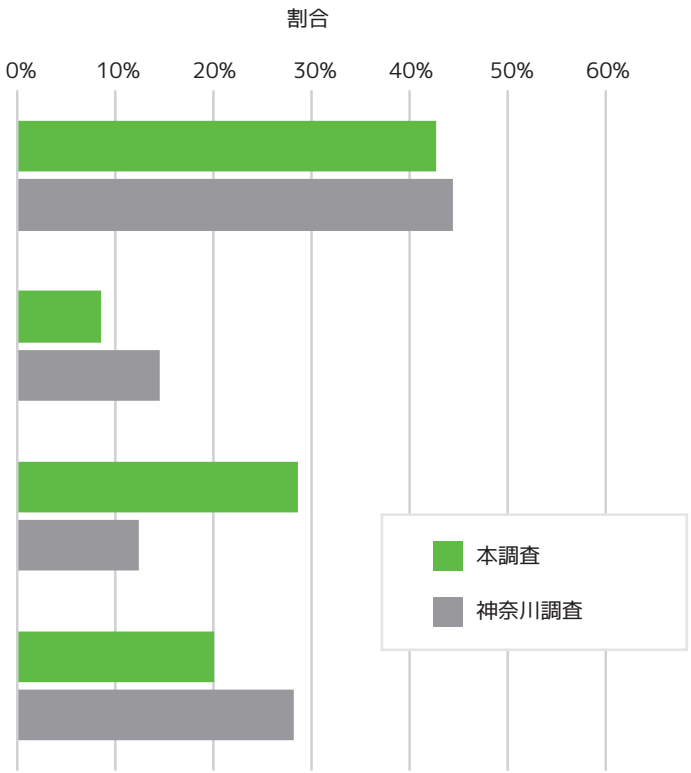
4-3
情報モラル教育における気づきの有無

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、情報モラル教育で気づきがあったと回答した割合が42.9％と、神奈川調査の割合44.7％とあまり差がありませんでした。

設問

問32. この1年間で、学校などで携帯電話等やインターネットに関する講習で、自分なりに気づいたことはありましたか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	35		5,518	
1. あった	15	42.9%	2,465	44.7%
2. なかった	3	8.6%	809	14.7%
3. 講習を受けていない	10	28.6%	692	12.5%
4. わからない	7	20.0%	1,552	28.1%



5.卒業後の進路や友人関係

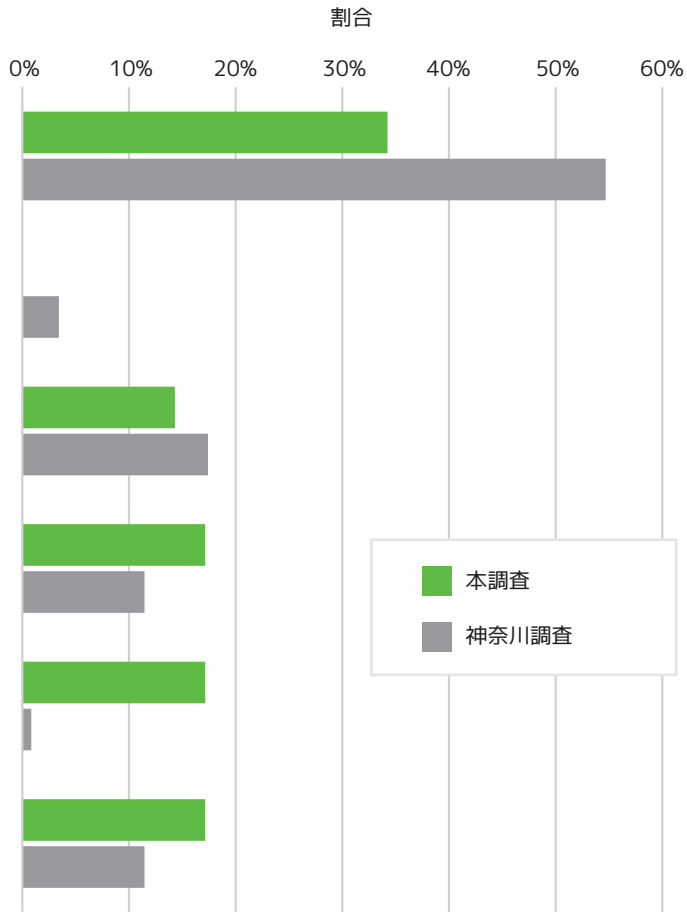
5-1
卒業後の進路

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、大学進学希望の割合が34.3%と、神奈川調査の割合54.8%より低くなっています。一方で、その他の割合が17.1%と、神奈川調査の割合1.0%より高くなっています。

設問

問38. あなたが今考えている、卒業後の進路は、次のうちどれですか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	35		5,461	
1. 大学	12	34.3%	2,994	54.8%
2. 短大	0	0.0%	194	3.6%
3. 専門学校	5	14.3%	960	17.6%
4. 就職	6	17.1%	631	11.6%
5. その他	6	17.1%	55	1.0%
6. 未定	6	17.1%	627	11.5%



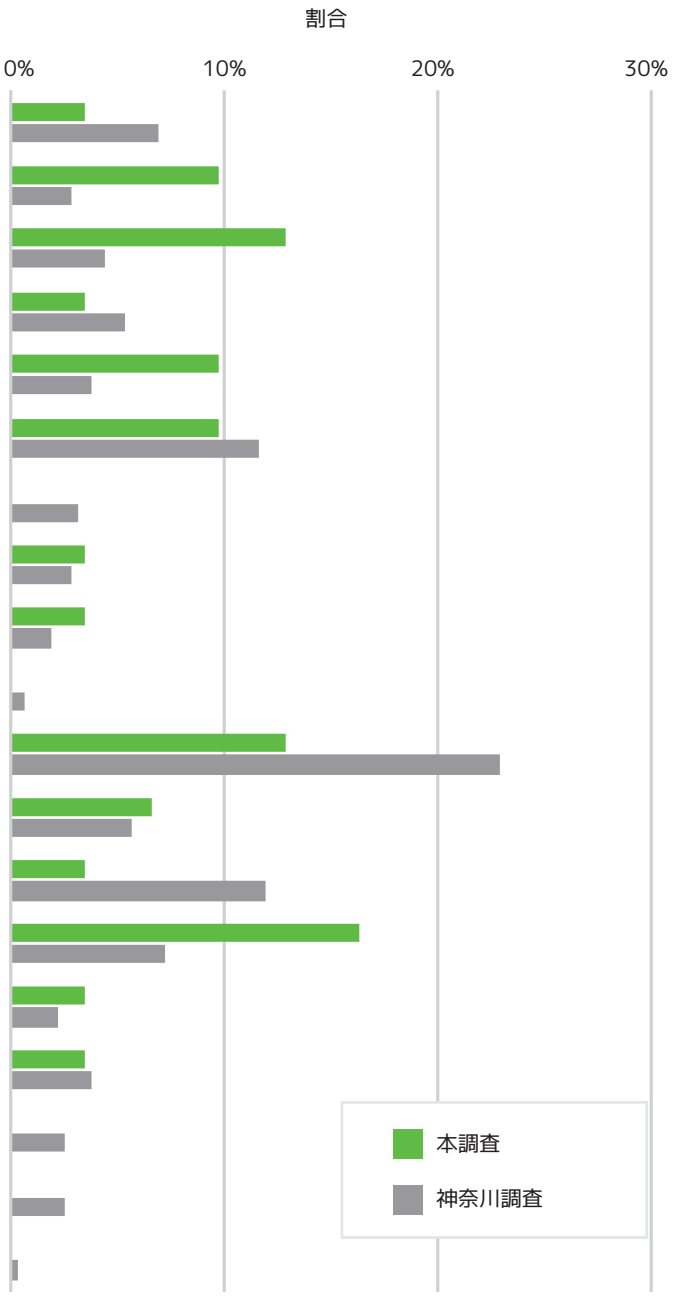
5-2
学校内友達数

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は学校友達の平均が13.03人と神奈川調査の平均21.54人より少なくなっています。（平均は500人以上の回答を無効とした上で算術平均を算出）

設問

問41. あなたには、お互いに卒業後も付き合っていきたいと思っている友人があなたの今の学年に何人いますか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	31		5,355	
0人	1	3.2%	362	6.8%
1人	3	9.7%	141	2.6%
2人	4	12.9%	229	4.3%
3人	1	3.2%	278	5.2%
4人	3	9.7%	203	3.8%
5人	3	9.7%	611	11.4%
6人	0	0.0%	162	3.0%
7人	1	3.2%	147	2.7%
8人	1	3.2%	99	1.8%
9人	0	0.0%	23	0.4%
10人	4	12.9%	1,218	22.7%
~15人	2	6.5%	299	5.6%
~20人	1	3.2%	632	11.8%
~30人	5	16.1%	385	7.2%
~40人	1	3.2%	108	2.0%
~50人	1	3.2%	200	3.7%
~100人	0	0.0%	123	2.3%
~200人	0	0.0%	124	2.3%
~500人	0	0.0%	11	0.2%



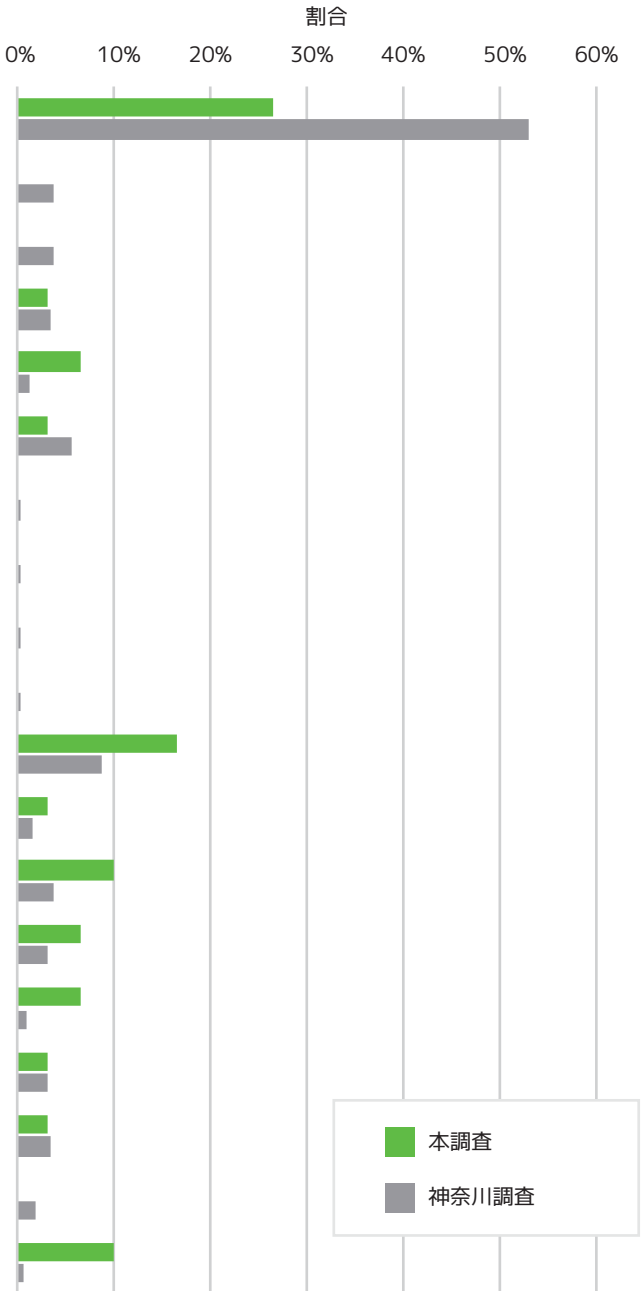
5-3
ネット友達数

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果はネット友達の平均が46.11人と神奈川調査の平均16.69人より多くなっています。（平均は500人以上の回答を無効とした上で算術平均を算出）

設問

問42. あなたには、ネット（SNS・メッセージサービスやネットゲーム、掲示板など）がきっかけで知り合った友達が何人ぐらいいますか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	30		5,276	
0人	8	26.7%	2,792	52.9%
1人	0	0.0%	200	3.8%
2人	0	0.0%	198	3.8%
3人	1	3.3%	179	3.4%
4人	2	6.7%	71	1.3%
5人	1	3.3%	306	5.8%
6人	0	0.0%	27	0.5%
7人	0	0.0%	25	0.5%
8人	0	0.0%	18	0.3%
9人	0	0.0%	5	0.1%
10人	5	16.7%	463	8.8%
~15人	1	3.3%	79	1.5%
~20人	3	10.0%	207	3.9%
~30人	2	6.7%	163	3.1%
~40人	2	6.7%	50	0.9%
~50人	1	3.3%	170	3.2%
~100人	1	3.3%	183	3.5%
~200人	0	0.0%	105	2.0%
~500人	3	10.0%	35	0.7%



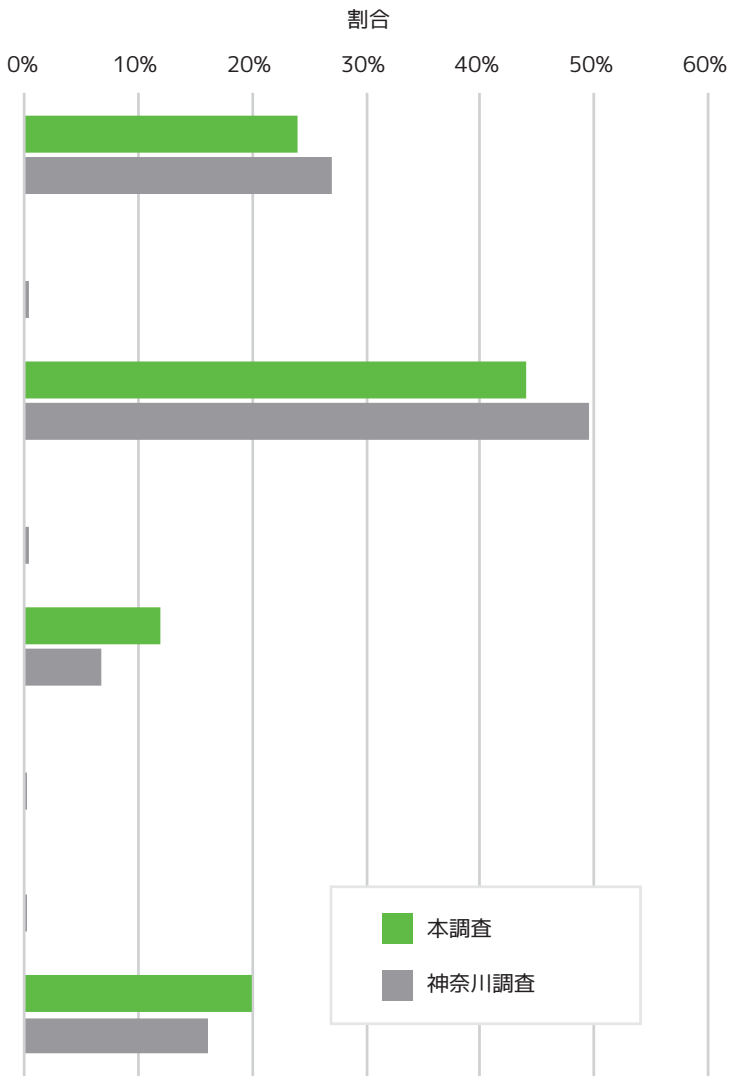
5-4
ネット友達とつながった発端となったサービス

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、ネット友達と知り合ったサービスの割合は神奈川調査と差がありませんでした。

設問

問43. ネットがきっかけで知り合った友達の中で、「最も親しくなった人」と知り合ったきっかけのサービスはどれですか。

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	25		2,750	
1. LINE	6	24.0%	740	26.9%
2. KAKAOTALK	0	0.0%	9	0.3%
3. Twitter	11	44.0%	1,361	49.5%
4. Facebook	0	0.0%	9	0.3%
5. Instagram	3	12.0%	184	6.7%
6. SNOW	0	0.0%	2	0.1%
7. 電子メール	0	0.0%	2	0.1%
8. その他	5	20.0%	443	16.1%



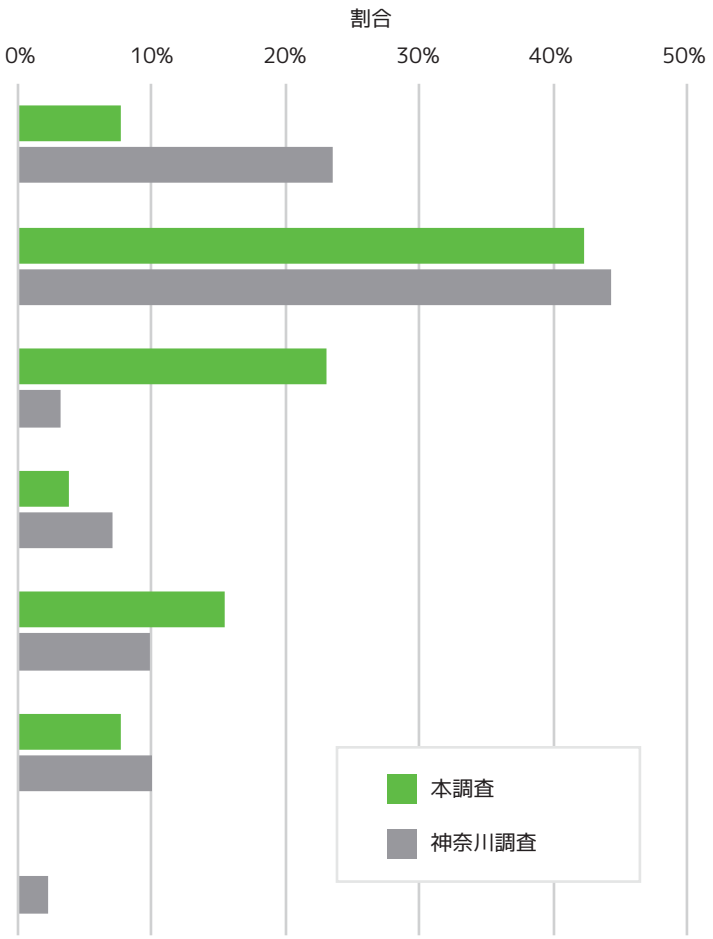
5-5
ネット友達の属性

本調査と神奈川調査の結果を比較すると、本調査の結果は、同じ学校の高校生が7.7%と、神奈川調査の割合23.5%より低くなっている一方で、中学生が23.1%で神奈川調査の割合3.1%より高くなっています。

設問

問45. あなたがネットで知り合って、最も親しくなった友達はどのような人ですか

	■本調査		■神奈川調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	26		2,782	
1. 同じ学校の高校生	2	7.7%	655	23.5%
2. 同じ学校ではない高校生	11	42.3%	1,231	44.2%
3. 中学生	6	23.1%	87	3.1%
4. 大学生	1	3.8%	195	7.0%
5. 社会人	4	15.4%	275	9.9%
6. わからない	2	7.7%	278	10.0%
7. その他	0	0.0%	61	2.2%



6.RISTEX調査との比較

補足：RISTEX調査との比較は、データの形式上高校生を分離できなかった為、本調査46人分（うち有効回答の45名分）のデータを利用して比較をしました

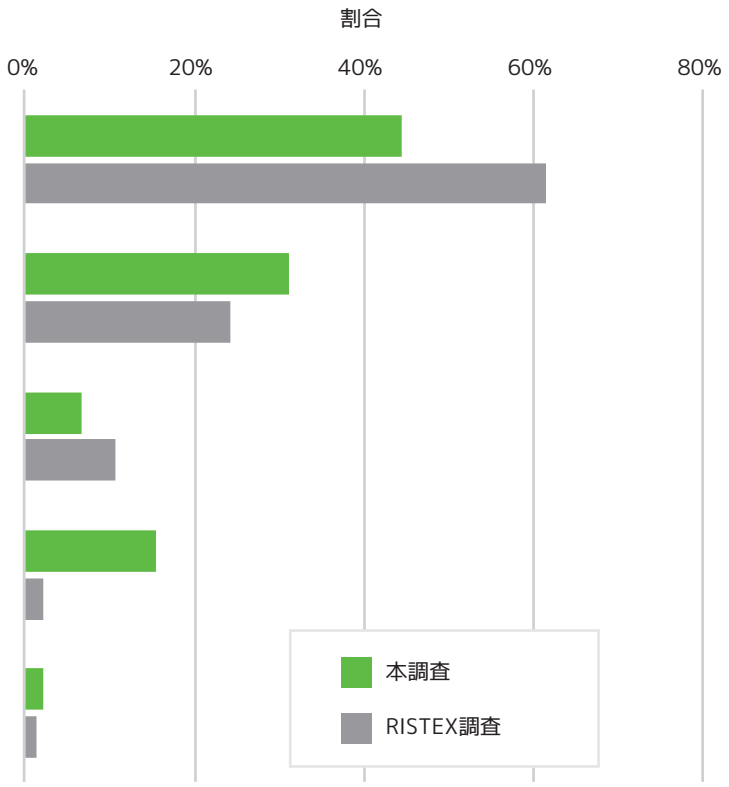
6-1
自宅への安心度

本調査とRISTEX調査の結果を比較すると、本調査の結果は、「非常にそう思う」割合が44.4%、「ややそう思う」割合が31.1%と、RISTEX調査の割合61.5%、24.2%より低くなっています。

設問

問30. あなたにとって、自宅は安心できる場所でしたか。

	■本調査		■RISTEX調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	45		5,828	
1. 非常にそう思う	20	44.4%	3,587	61.5%
2. ややそう思う	14	31.1%	1,409	24.2%
3. どちらとも言えない	3	6.7%	625	10.7%
4. あまりそう思わない	7	15.6%	129	2.2%
5. まったく安心できなかった	1	2.2%	78	1.3%



平均値　RISTEX調査　1.58
　　本調査　2.00
(回答番号を値として利用)

カイ二乗値　0.01%以下（5%以上であれば同じとみなす）

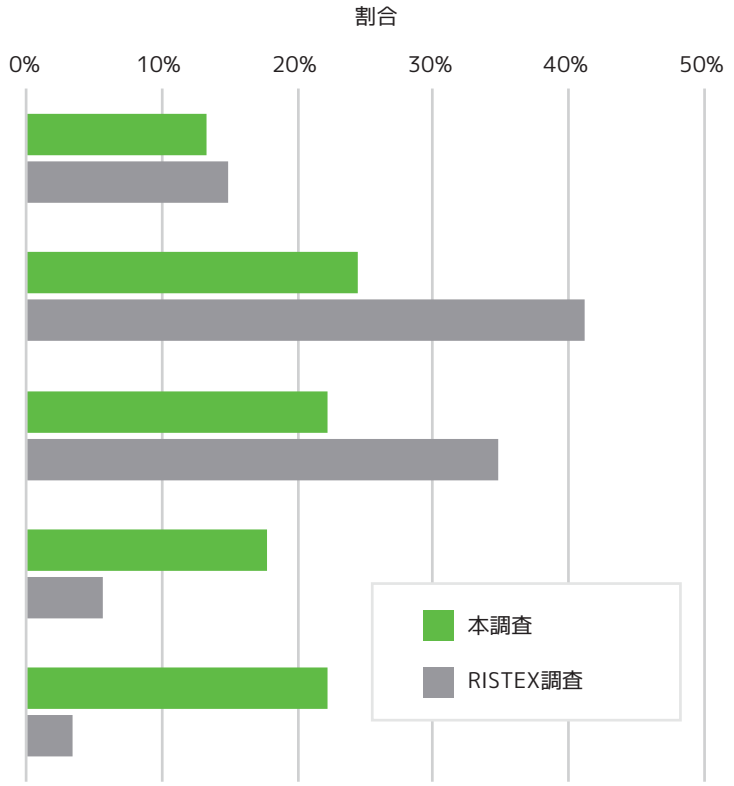
6-2
学校への安心度

本調査とRISTEX調査の結果を比較すると、本調査の結果は、「非常にそう思う」割合が13.3%、「ややそう思う」割合が24.4%と、RISTEX調査の割合14.9%、41.2%より低くなっています。

設問

問31. あなたにとって、学校は安心できる場所でしたか。

	■本調査		■RISTEX調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	45		5,828	
1. 非常にそう思う	6	13.3%	869	14.9%
2. ややそう思う	11	24.4%	2,403	41.2%
3. どちらとも言えない	10	22.2%	2,027	34.8%
4. あまりそう思わない	8	17.8%	328	5.6%
5. まったく安心できなかった	10	22.2%	201	3.4%



平均値　RISTEX調査　2.41
　　本調査　3.11
(回答番号を値として利用)

カイ二乗値　0.01%以下　(5%以上であれば同じとみなす)

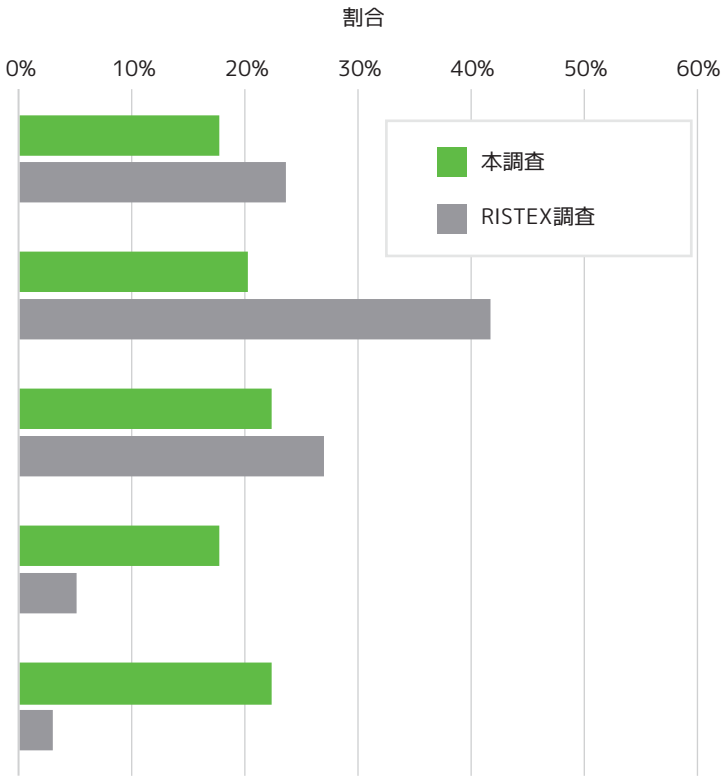
6-3
担任への信頼度

調査の対象となった高校生を比較すると、本調査の結果は、非常に信頼していた（RISTEX調査では"とても信頼できる人だ"）の割合が17.8%、信頼していた(信頼できる人だ)の割合が20.0%と、RISTEX調査の割合23.7%、41.4%より低くなっています。

設問

問33. あなたは、学校の先生を信頼していましたか。

	■本調査		■RISTEX調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	45		5825	
1. 非常に信頼していた	8	17.8%	1380	23.7%
2. 信頼していた	9	20.0%	2409	41.4%
3. どちらとも言えない	10	22.2%	1558	26.7%
4. あまり信頼していなかった	8	17.8%	292	5.0%
5. まったく信頼していなかった	10	22.2%	186	3.2%



平均値　RISTEX調査　3.07
　　本調査　2.23
(回答番号を値として利用)

カイ二乗値　0.05%　(5%以上であれば同じとみなす)

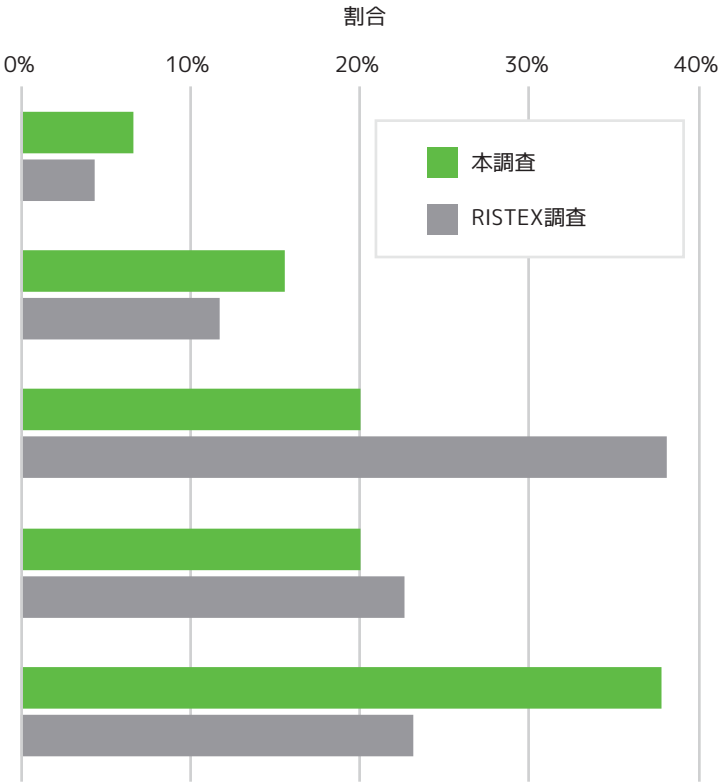
6-4
勉強が好きか否か

本調査とRISTEX調査の結果を比較すると、本調査の結果は、好きの割合が6.7%、やや好きの割合が15.6%と、RISTEX調査の割合4.4%、11.8%とあまり差がありませんでした。

設問

問35. あなたは、勉強が好きですか。

	■本調査		■RISTEX調査	
	回答数	割合	回答数	割合
	45		5,834	
1. 好き	3	6.7%	257	4.4%
2. やや好き	7	15.6%	686	11.8%
3. ふつう	9	20.0%	2,222	38.1%
4. やや嫌い	9	20.0%	1,319	22.6%
5. 嫌い	17	37.8%	1,350	23.1%



平均値　RISTEX調査　3.48
　　本調査　3.67
(回答番号を値として利用)

カイ二乗値　5.53%(5%以上であれば同じとみなす)

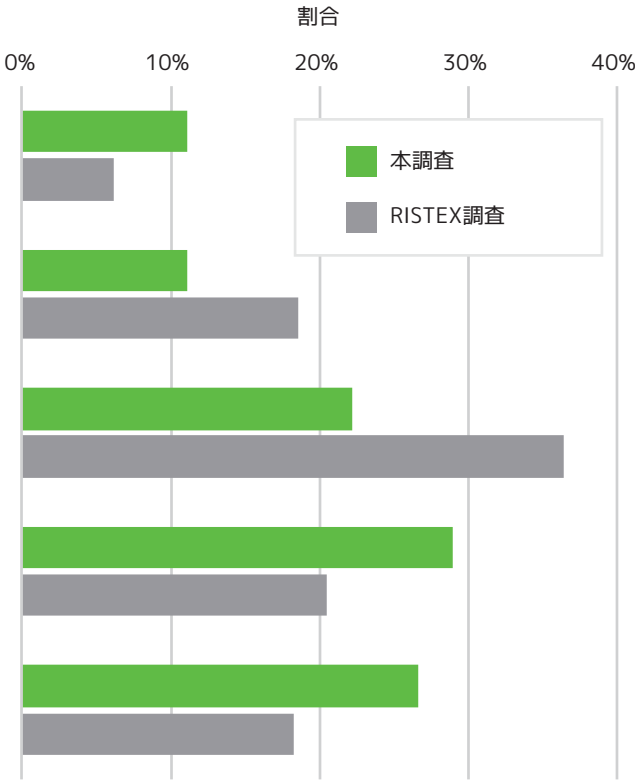
6-5
成績

本調査とRISTEX調査の結果を比較すると、本調査の結果は、上位の割合が11.1%、中の上の割合が11.1%と、RISTEX調査の良いの割合6.2%、やや良いの割合18.5%とあまり差がありませんでした。

設問

問36. あなたの学校での成績は、学年の中で順位をつけるとすると、どれくらいだと思いますか。

■本調査			■RISTEX調査		
	回答数	割合		回答数	割合
	45			5,834	
1. 上位	5	11.1%	1. 良い	362	6.2%
2. 中の上	5	11.1%	2. やや良い	1,082	18.5%
3. 中位	10	22.2%	3. ふつう	2,125	36.4%
4. 中の下	13	28.9%	4. やや良くない	1,197	20.5%
5. 下位	12	26.7%	5. 良くない	1,068	18.3%



＊選択肢が異なるため、同じような選択肢を比較した

平均値　RISTEX調査　3.26
　　本調査　3.49
(回答番号を値として利用)

カイ二乗値　6.54%　(5%以上であれば同じとみなす)

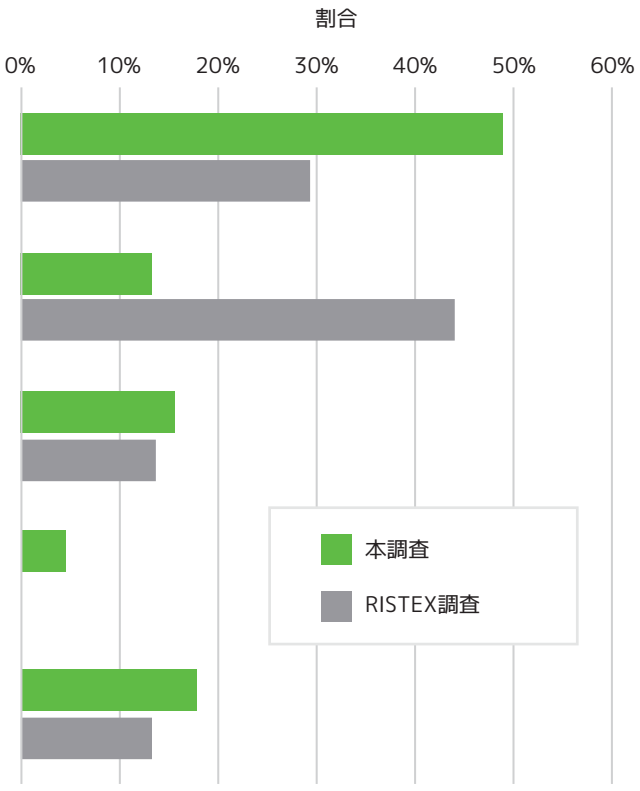
6-6
将来の夢

本調査とRISTEX調査の結果を比較すると、本調査の結果は、持っているの割合が48.9%、どちらかというと持っているの割合が13.3%で合計は62.2%、RISTEX調査の具体的な夢があるの割合29.2%、なんとなく目標や夢があるの割合44.1%の合計73.3%よりも低くなっています。

設問

問37. あなたは現在、将来の目標や夢（社会人になってから実現したいこと等）を持っていますか。

■本調査			■RISTEX調査		
	回答数	割合		回答数	割合
	45			5,832	
1. 持っている	22	48.9%	1. 具体的な目標や夢がある	1,704	29.2%
2. どちらかというと持っている	6	13.3%	2. なんとなく目標や夢がある	2,570	44.1%
3. どちらとも言えない	7	15.6%	4. 今は思いつかない	791	13.6%
4. どちらかというと持っていない	2	4.4%			
5. 持っていない	8	17.8%	3. 特に目標や夢はない	767	13.2%



＊選択肢が異なるため、同じような選択肢を比較した

平均値　RISTEX調査　2.24
　　本調査　2.29
(回答番号を値として利用)

カイ二乗値　0.01%以下　(5%以上であれば同じとみなす)

memo

ネット利用に起因した非行・被害児童等の
ネット利用実態把握を目的とした調査

平成30年度報告書

発行日　令和元年8月8日

発行者　LINE株式会社 公共政策室
〒160-0022
東京都新宿区新宿4-1-6
JR新宿ミライナタワー23階

共同研究　多摩大学情報社会学研究所
准教授 田代光輝
客員教授 小松正

新潟大学/愛知教育大学
非常勤講師 浅子秀樹

研究協力　神奈川県警察

装丁・デザイン　アラサキデザインスタジオ

©LINE Corporation